

刑法改正案特別委員會會議事速記録第三號

明治四十年二月八日(金曜日)午前十時十九分開會

○副委員長(村田保君) ソレデハ是ヨリ委員會ヲ開キマス、第二十三章、第二十四章ト併セテ問題ニ供シマス

○子爵酒井忠亮君 百八十八條デチヨット同ヒタイデスガ、此ノ前ノ案ニ依ルト「允許ヲ得シテ富籤ヲ發賣シタル者ハ」云々トアリマスガ、今度ハ「允許」ト云フコトヲ除イテアリマスガ、絕對ニ富籤ト云フモノハ御禁ニナル御趣意デアリマスガ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御質問ニ御答イタシマスルガ此節ノ案ニ殊更ニ「允許ヲ得シテ」云々ト云フ文字ヲ除キマシタノハ、若シ特別ノ法律ヲ以テ許スコトガアルナラバ、ソレハ先ヅ豫メ此刑法ノ中ニ「允許」云々ト云フコトヲ豫定シテ置カナクテモ、ソレデ行ハレルコトニナル、要スルニ之ヲ許スト許サヌノハ他ノ法律ノ方ニ譲ッタ方ガ適當

○兒玉淳一郎君 百八十八條デアリマスガ、但書ノ方ニ「娛樂ニ供スル物ヲ」トアツテ、前ノ方ニ「財物」ト云フコトガアル、此「物」ト云フコトニハ金ヲ除ケタ方ノモノデアリマスカ、金錢ヲ除ケタ……御菓子トカ何トカ云フヤウナ意味ニナルノデスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) 「物」ト云フコトニ致シテモ絕對ニ金錢ヲ除クト云フ趣意ハ無カラウト思ヒマス、例ヘバ同シ金錢デモ之ヲ持寄ッテ何カ一時ノ謂ハユル娛樂ノ爲ニ品ヲ買フト云フヤウナ場合ナラバ、矢張り「物」ニ含ムデアラウト思ヒマス

○奥山政敬君 チヨット此百九十一條デ同ジ位置キタイコトガアリマスガ、少シ分リ兼ネマスカラ……此「死體、遺骨、遺髪又ハ棺内ニ藏置シタル物ヲ損壞、遺棄又ハ領得シタル者ハ」云々トアリマスガ、此「棺内ニ藏置シタル物」ハ此場合デ例ヲ擧ゲテ言ヒマス

ト、ドウ云フ場合デセウカ、墳墓ヲ發掘シテ後ニ取ルノハ隨分アリマセウカ、ソレニ至ラズシテ唯棺内ニアル物ヲ取ルト云フ場合ハ如何ナル場合ニサウ云フコトガ起ラウト云フ想像ガアルデスカ、ソレガチヨット分リ兼ネマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 此「棺内ニ藏置シタル物」ト云フコトハ、強チニ其埋葬前ト云フコトヲ豫定シテ居ルノデハ無イト思ヒマス、埋葬後デモ棺内ニ入レタ物ナラバ「棺内ニ藏置シタル物」デ又埋葬前デモ無論其物アリマセウ、是ハ全體ノ品物カラ申セバ矢張り一個ノ財物トモナルベキモノデアリマセウケレドモ、其處分ノ目的ノ爲ニ全ク此豫定ヲシナイモノニナツテ仕舞フ、例ヘバ死者ノ體ニ著ケテ居ル物ト云フヤウナモノヲ指シタ

ノデゴザイマスカラシテ、是ハ埋葬ノ前後ト云フコトハ必シモ區別シナイ積リデアリマス

○奥山政敬君 私ノ質問ハ其事ヲ御尋ネシタノデハアリマセウガ、私ノ想像スル所デハ墳墓ヲ發掘シテ棺内ノ物ヲ取ルト云フ規定ハ百九十一條ニアリマスカラシテ、是ハ分ツテ居リマスガ、其以外ニ棺内ニアル物ヲ取ルト云フ場合デハ棺ニ納メナイ中ニ取ルト云フ場合ノヤウニ聞エマスガ、サウ云フ例ハドウ云フ時ニナルデセウカ、餘ホド少ナイヤウニ思ヒマスガ、今一例ヲ擧ゲマスト埋葬前ニハ澤山、人モ居ル筈デアリマスカラ、棺ヲ明ケテ取ルト云フコトハ事實出來サウモナイデスカ、サウ云フコトハドウ云フ想像カラ出マスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) サウ致シマスルト前ノ御答ハ全ク御問ノ趣意ニ適ハヌ答デアッタト存ジマス、其場合ハ種々アリマセウガ、チヨット一例ヲ擧ゲマスレバ火葬場ニ搬シタノヲ謂ハユル廢坊ナドガ取ルヤウナ例ガアルト思ヒマス

○奥山政敬君 能ク分リマシタ

○名村泰藏君 此賭博ノコトデアリマスガ、賭博ト云フモノハ願ヒ人ガアレバ……賭博デハナイ富籤ト云フモノハ政府ハ許サレル積リデアリマスガ、モウ絕對ニ許サナイ御考デアリマスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御問ヒハ賭博ノコトデアリマスガ

○名村泰藏君 賭博デアリマセウ、富籤デアリマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 是ハ刑法デケデハ此事ハ豫定シテナイ積リデアリマス、是ハ他ノ詮議ニ讓ラレルコトト思ヒマス、若シ臺灣ニ今日行ハレルヤウナ特別ノ法律ヲ以テ許サレルコトニナレバ、ソレハ此法律ハ少シモ關係ナイノデアリマス、此法律デケデハ之ヲ許ストカ許サヌトカ云フコトハ豫定ハ無イノデアリマス

○奥山政敬君 第百八十八條デチヨット御尋ネテ申シマスガ、是マデノニハ「現ニ」ト云フコトガ這入ッテ居リマスガ、是ニハ「現ニ」ト云フ字ガ抜ケテ居リマスカラシテ、現行犯、非現行犯ヲ問ハズ罰スルト云フ目的ノヤウニ見エマスガ、承ル所デハ此博奕ノコトニ付キマシテハ時効モ違ハセルト云フ話モアリマスガ、是ハ普通通ノ犯罪ト同ジヤウニ時効シタル全ク有名無實デ、ナカク此博奕ナドト云フモノハ證據ノ何時マデモ存在スルモノデモ無シ、擧ガルモノデモ無イヤウデアリマスガ、ドウ云フ所カラ「現ニ」ト云フコトヲ御取リニナツタデアリマスガ、又此時効ノコトナドハ、ドウ云フ御考デアリマスガ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 賭博ノコトニ付キマシテ現行刑法デハ「現ニ」ト云フ條件ガアル、ソレヲ改正案ニ於テ除イタ理由ハドウデアルト云フ御問ヒデアリマスガ、固ヨリ賭博ハ法律デ禁ジテ居ルモノデアリマスカラ、多クノ場合ハ極ク秘密ニヤルノデアリマス、ソレヲ現行ト云フコトニ制限シテ、然ル後ニ之ヲ檢舉スルト云フヤウナ條件ニナツテ居リマスル爲ニ、檢舉ノ方カラモ隨分現行デハ困難アル、其困難ガアルニ拘ラズ之ヲ發見シヤウトスルノデアリマスカラ、場合ニ依ルト此檢舉ノ手續ニ於テモ或ハ穩當ヲ缺カヤウナコトガアルノデアリマス、賭博ヲ罰シナイナラバ格別デアリマスケレドモ、之ヲ罰スルト云フ以上ハ、サウ實際ニ困難ナ條件ヲ附ケテ置クヨリモ、矢張り通常ノ犯罪ノヤウニ、現行ト云フコトノ條件ハ取ル方ガ適當デアラウト云フ理由ニ依ッテ「現ニ」ト云フ字ヲ省イタノデアリマス、ソレカラ控訴ノ時効ノコトニ付キマシテハ、成ルホド唯今取調ベテ居リマス所ノ刑事訴訟法ノ改正案ニハ此賭博ト云フコトニ付イテ特別ノ時効ヲ規定シテアルノデアリマスガ、是ハ幾分他ノ犯罪ト時効ノ期間ヲ異ニスルノガ適當デアラウト云フ考ガアリマスガ、何ニシロマデ未定ノコトデアリマスガ、將來ハドウ云フコトニナラウト云フコトハ確ト御答ガ致シ兼ネマス

○名村泰藏君 百九十三條ノ改正案ノ所デアリマスガ、先ニ出マシタ所ノ改正案ニハ

「允許ヲ得シテ改葬ヲ爲シタル者ハ」云々アリマス、允許ヲ得ズシテ改葬ヲスルト云フコトハ甚大切ナルコトデアルト思フノニ、改正案ニ於テハ之ヲ削ラレマシテアリマスガ、甚ダ不都合デアアルマイカト思ヒマス、チヨット御尋ネ致シマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 此百九十三條ノ中ニアリマス「檢視ヲ經スシテ變死者ヲ葬リタル者」ハ唯今御質問ニナリマシタ「允許ヲ得シテ改葬ヲ爲シタル者」ト云フ中ニ元ノ案ニハ成ルホド一箇條中ニ兩様ノコトヲ規定シテアッタデアリマス、然ルニ改葬ノ方ハ多ク場合ハ大シテ趣意ハ無イ、矢張り自分ノ方ノ墓地ノ都合或ハ又自分ノ住居ノ都合ト云フヤウナコトデアリマス、唯ソレヲ安ニサセナイヤウニ取締ノ必要アリマセウガ、死者ニ對シテドウ斯ウ、犯罪ヲナスコト云フヤウナコトデアナイト思ヒマス、唯變死者ノ方ニナリマス兎角、犯罪行為ヲ隱蔽スル爲ノ手段ガ此中ニ行ハレルノデアリマスカラ、其中ニハ大變情狀ノ違フ所ガアル、隨テ刑法中ノ犯罪行為トシテハ後ニ申シテ變死者ダケノ方ヲ規定シテ置イタラ十分デアラウ、改葬ノコトニ付イテハ若シ取締ノ必要ガアルナラバ地方ノ警察其他行政上ノ方テ取締ガ出來ルデアラウ、要スルニ此事ニ付イテ刑法上ノ犯罪トスル價值ガ無イト云フ、斯ウ云フコトカラ此改正案デハ削ッダデアリマス

○副委員長(村田保君) モウ二十三章、二十四章中他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……他ニゴザイマセヌナラ第二十五章ニ移リマス、……二十五章中別ニ御質問ガゴザイマセヌナラ第二十六章ニ移リマス

○奥山政敬君 チヨット此二百二條ニ就イテ御尋ネ致シマス、此條ハ人殺シノ罪デアッテ其豫備ヲ爲シタル者ノ規定ノヤウデアリマスガ、此豫備ノ中ニハ親殺シモアリマス、普通ノ人ハ勿論デアリマスガ、親殺シモアルヤウデアリマス、之ヲ「一年以下ノ懲役ニ處ス」ト云フコトニナッテ居リマスガ、此先キニモアリマス、是ハ先キノコトニナリマスガ、此所ニ援引スルガ宜カラウト思ヒマスガ、第二百二十八條ニ強盜ノコトガアリマス、「強盜ノ目」のヲ以テ其豫備ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ懲役ニ處ス」是ハ人ヲ殺スノデハナイ、暴行脅迫ヲ加ヘテ人ノ財物ヲ取ラウト云フ豫備ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ懲役デアリマシテ、親ヲ殺サウトシタル者ハ一年以下ノ懲役ニナッテ居リマスガ、頗ル權衡ガ合ハヌヤウニナッテ居リマス、其所ハドウ云フモノデアリマセウカ、チヨット御尋ネシマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御質問ハ全ク規定ノ權衡ニ關スルコトデアリマスカラシテ或ハ御意見ニ適ハヌカモ知レマセヌ、全體殺人ノ豫備モ強盜ノ豫備モ現行ノ刑法ニ於テハ之ヲ罰シテナイケレドモ、實際ヲ言ヘバ隨分、豫備ノ中ニ程度ノ進ム者モアル、又之ヲ取締ル必要ガアルノデ、此法律豫備ヲ罰スルコトニシタデアリマスガ、ナゼ刑ノ權衡ヲ異ニスルカト云ヘバ、ソレハ實際ニ於テ殺人ノ豫備モ間デアルデアリマセウガ、強盜ノ豫備ニ比スレバ場合モ少ナシ、立法ノ沿革カラ申シマシテモ多少其間ニ差異ガアラウト思ヒマス、殺人ノ豫備ハ殆ド是マデハ罰シタル例ガ無イデアリマスガ、強盜ノ豫備ノ例ハ御承知ノ通り「現行刑法」モウツ前ノ新律綱領ニモ「強盜途ニ在リテ捕ニ就キタルトキハ」云々ト云フ規定ノアッタコトモアリマスカラ此場合ハ頗々起ルユエ隨ッテ之ヲ取締ルニモ少シ重イ刑ヲ科スル必要ガアラウ、斯様ナ見込ノ爲ニ刑ノ權衡ガ違ッテ居ルデアリマス

○副委員長(村田保君) 二十六章ニハ他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……ゴザイマセヌナラ第二十七章ニ移リマス

○名村泰藏君 舊ノ改正案ニ據リマス二百四十條ニ細カイコトガアリマスガ、是ハ最モ必要デアラウ、是ダケノ區別ハアッテ然ルベキト考ヘマスガ、此度ノ案ニハ之ヲ全ク取ッテ仕舞ハレテ居リマスガ、其取ラレマシタ所ノ説明ヲ願ヒマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 此身體傷害ノ程度ニ依ッテ刑ノ輕重ヲ異ニスルト云フコトハ現行刑法ニモ之ヲ認メデアリマス、前ノ案ニモ認メデアッタデアリマス、然ルニ前ノ案ノ二百四十條ニ掲ゲデアリマス一號カラ七號マデノ區別ガ甚ダ困難アル、現行刑法デモ癱瘓又ハ篤疾ト云フヤウナコトニナッテ居リマスカレドモ、ドウモ之ヲ掲ゲテ見レバ漏レルモノモアル、隨ッテ元ノ案ノ第六號ナドニハ「重大ニシテ不治ナル精神、身體ノ疾病又ハ外觀ノ不具」ト云フヤウナ汎博ナヤウナコトヲ舉ゲテアルヤウナ次第デアリマス、斯ノ如キ規定ヲ設ケル以上ハ殊更ニ一號カラ七號マデ掲ゲテ見テモ結局十分明確ナ區別ハ立タヌデアリマス、寧ロ此度ノ改正案ノ趣意ハ成ルベク刑ノ範圍ヲ廣クシテ場合ニ依ッテ裁判官ニ相當ノ裁判ヲサセヤウト云フ趣意デアリマスカラ、傷害罪ニ付イテモ細別シナイデ刑ノ範圍ヲ廣クシテ置イタラバ其場合ニ依ッテ相當ノ處分ヲ爲スコトガ出來テ實際上ニ於テ結果ガ宜シカラウト云フヤウナ趣意ヲ以テ此二百五條ノ一箇條ニ纏メタデアリマス

○奥山政敬君 第二百九條ニ就イテ……

○副委員長(村田保君) 何條デス

○奥山政敬君 第二百九條デゴザイマス、是ハ前ノ草案カラ見ルト一年以下ノ懲役ト云フノ、アトノ刑期ガ大變多クナッテ居リマスガ、是ハ人ヲ傷害スルニ至ラヌト云フノデアリマスガ、ソレニ一年以下ト云フコトヲ茲ニ設ケラレタノハ、ドウ云フ譯デアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 暴行ヲ加ヘテ人ヲ傷害スルニ至ラヌ場合ハ成ルホド傷害シナイト云フカラ言フト或ハ輕イヤウニモアリマスガ傷ノ有無ト云フコトノミニ依ッテ其罪ノ輕重ヲ定メルト云フコトハ少シ適當デ無カラウ、隨分甚ダ侮辱ニナルコトモアリマス、又假令傷害目トスベキモノガナクテモ、被害者ノ方ニハ隨分苦痛ヲ受ケルコトモアリマスカラ結局、前ノ拘留科料ダケデハ犯狀ニ適當シナイト云フ詮議カラシテ刑ヲ上ゲタデアリマス、單純ニ此名譽ヲ毀損スルダケデモ矢張り一年以下ノ懲役禁錮ト云フヤウナ風ニナッテ居リマス、ソレヲ現在ノ身體ニ害ヲ加ヘルノデアリマスカラシテ、ソレ等ノ權衡モアルデアラウ、ソレヲ隨ッテ刑ヲ茲ニ上ホセタノデゴザイマス

○副委員長(村田保君) 他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、ソレデハ第二十八章ニ移リマス、……第二十八章ニ御質問ガ無ケレバ第二十九章、……第二十九章ニ御質問ガゴザイマセヌケレバ第二十章

○名村泰藏君 此先キノ案ニハ二百五十四條第二項ノ所デゴザイマス、「自己又ハ配遇者ノ直系尊屬ニ對シテ犯シタルトキハ一年以上七年以下ノ懲役ニ處ス」此度ノ案ニハ尊屬ノコトハ取除ケデアリマスガ、其取除ケラレタ所ノ説明ヲ伺ヒタウアリマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 二百五十八條ハ單純ノ遺棄罪、二百五十九條ハ責任ヲ持ッテ居ル所ノ者ガ遺棄スル所ノ規定デアリマスカラ、尊屬ト云ヒ卑屬ト云フ其關係ハ

詰り責任ト云フコトニ歸スルデアラウ、法律が殊更ニ責任アル者ノ遺棄罪ヲ規定シテ居ル以上ハ、猶其外ニ尊屬ニ對スル罪デアルカラト云フ特別ニ之ヲ重ク罰スルト云フコトノ必要ハ無カラウ、成ルホド殺人罪トカ或ハ傷害罪ト云フヤウ所ニハ、特別モアリマスケレドモ、遺棄罪ニ付イテハ尊屬ニ對スル場合ト云フ特別ヲ設ケナクテモ三月以上五年以下ノ範圍内デ處分シテ、ソレデ相當デアラウト云フ、斯フ云フ趣意デ削タノデアリマス

○副委員長(村田保君) 前ニ御質問ガゴザイマセヌナラバ第三十一章ト第三十二章ヲ併セテ……別ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……ゴザイマセヌケレバ第三十三章、二十三章ニ御質問ハゴザイマセヌカ、ゴザイマセヌケレバ第三十四章、御質問ガゴザイマセヌケレバ第三十五章

○奥山政敬君 第二十五章デゴザイマスカ

○副委員長(村田保君) 第二十五章……御質問ガゴザイマセヌケレバ第三十六章○奥山政敬君 第二百四十五條デチョット御尋シマスガ、此直系血族配偶及同居ノ親族又ハ家族ノ間ニ於テ第二百二十六條ノ罪及ヒ其未遂罪ヲ犯シタル者ハ「ト斯ウアリマスガ、此未遂罪ト云フコトヲ茲ニ設ケヌケレバナラヌ必要ガアルノデセウカ、二百二十六條ノ罪ト云フコトヲ刑ヲ免除スルト云フコトガアレバ、既遂カラ起ル未遂デアリマスカラ、其未遂罪ト云フコトヲ殊更ニ茲ニ掲ゲナクテモ明瞭シテ居ル様ニ思ハレマスガ、ソレニ拘ラズ茲ニ未遂罪ヲ御入レニナッタハ何カ足ラナイ所ガアッテ御入レニナッタノデアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 二百三十六條ハ全ク既遂ノ事實ニ付イテ規定ラ設ケテアレ、ソレデ隨テ此二百四十四條ニ至リマシテ是ノ箇條ノ未遂罪ハ之ヲ罰スル、未遂罪ハ自ラ特別ノ罪ノ様ニ規定シテ居リマス、ソレデ二百三十六條ノ罪ト單ニ申シタナラバ二百四十四條中ノ二百三十六條ノ未遂罪ハ漏レル虞レガアルノデアリマス、全體此案ニハ未遂罪ハ特別ニ書クト云フ方針ニナッテ居リマスカラ、二條カラ四條ノ間ノ列記ニ於キマシテモ總テ未遂罪ヲ特別ニ掲ゲデアリマスカラ、本條ニモ矢張り未遂罪ヲ書イテ置イタ方が至當デアラウト思ヒマス

○副委員長(村田保君) 他ニ質問ガゴザイマセヌナラバ第三十七章……第三十七章ニ御質問ガゴザイマスカ、ゴザイマセヌナラバ第二十八章……御質問ガゴザイマセヌナラ第三十九章ト第四十章ヲ併セテ問題ニ致シマス

○名村泰藏君 チョット伺ッテ置キマスガ、二百五十七條二項「懲役及ヒ」トアリマスガ、是ハ「又ハ」デハゴザイマスマイネ、矢張り「及ヒ」デゴザイマセウネ

○政府委員(倉富勇三郎君) 二百五十七條ノ二項ノ方ハ矢張り「及ヒ」ヲ横リデアリマス、兩方ノ刑ヲ科スル積リデアリマス

○名村泰藏君 是ハ全ク贓物ノ何ニ對スル爲ノ何デアルカラ、懲役ニモヤリ、又金モ取ル、斯ウ云フ御積リノ何デアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 左様デゴザイマス

○副委員長(村田保君) 別ニ御質問ガゴザイマセヌナラ、是ニテ各條質問ハ終リマシタ、是ヨリ初メハ戻リマシテ各條議ニ移リマス、第一編總則、第一章ヲ問題ニ供シマス

○男爵尾崎三良君 是ハドウデセウ、一條ヅ、一遍御朗讀ヲ願ヒタイモデスナ

○副委員長(村田保君) 皆サンガサウ云フ御希望デスナラ一條ヅ、朗讀シマス、サウシマシタラ

第一條 本法ハ何人ヲ問ハス帝國内ニ於テ罪ヲ犯シタル者ニ之ヲ適用ス

帝國外ニ在ル帝國船舶内ニ於テ罪ヲ犯シタル者ニ付キ亦同シ

○奥山政敬君 是ハ一條ヅ、朗讀ニナッテ、サウシタルノデスカ

○副委員長(村田保君) サウ云フ御希望ガアルカラ何シタデスカ、若シサウナクテ済ムコトナラ……

○兒玉淳一郎君 ドウデス、讀マズニナサル方が輕便デアリマスマイカ

○富井政章君 一章ヅ、デイカヌデスカ

○副委員長(村田保君) 一章ヅ、デ宜カラウト思ヒマスガ、ドウデスカ

○兒玉淳一郎君 一章ヅ、トシテ、ソレヲ覺エテ置クコトニシタラ宜カラウト思ヒマス

○副委員長(村田保君) ソレデハサウ云フコトニ願ヒマセウ、併シ御希望ニ依ッテハ讀ミマセウ、サウスルト唯今ノ第一ハ第一條カラ致シテ第八條マデヲ問題ト致シマス、此中デドウゾ御意見ノアル御方ハ……一條カラ八條マデニハ別ニ御意見ハゴザイマセヌデスカ

○兒玉淳一郎君 異議ナシ

○副委員長(村田保君) 御意見ガ無ケレバ八條マデハ原案ノ通り可決イタシマス、第二章ニ移リマス、第九條カラ致シテ第二十一條マデニ付テ御意見ノアル御方ハドウゾ御述ベ下サイ

○名村泰藏君 第九條ニ於キマシテ「死刑、懲役、禁錮、罰金、拘留及ヒ科料ヲ主刑トシ沒收ヲ附加刑トス」ト斯ウアリマスガ、此所ニ元ノ通り「公權剝奪」ト云フモノヲ復活シテ、「公權剝奪沒收ヲ附加刑トス」ト云フコトニ致シテ御貫ヒ申シタイ、一體公權ト云フコトハ刑法ニ載セテ、斯ウ云フモノガ公權デアル、公權ト云フモノハ一般ノ事ヲ示シテアル所ノモノデアリマスカラ、他ノ特別法律デ一々示スコトニスルニモセヨ、此刑法ニアル所ノモノヲ原則トシテ公權ト云フモノハ斯ク斯クノモノデアルト云フコトヲ示シタルモノデアリマスカラ公權剝奪ト云フコトヲ舊ノ通ニ復活シテ御貫ヒ申シタイト云フノガ私ノ希望デアリマス、ソレデ其所ニ於テ公權剝奪ト云フコトハ附加刑ニナリマスナラバ此第九條ノ「公權剝奪ハ左ノ效果ヲ生ス」、是モ此通ニ置イテ御貫ヒ申シタイ、ト云フノガ望ミデアリマスルカラ皆サン御同意ヲナシ下サレバ大キニ幸福デアリマスルケレドモ、御同意ガ無ケレバ是非モ無シ、泣ク／＼止メルヨリ外ゴザイマセヌガ、ドウカ御同意ヲ一ツ願ヒタイ

○男爵岡内重俊君 唯今名村君カラ公權剝奪ノ附加刑ヲ以前ニ通過シタ通ノ法案ニ致シタイ、其公權剝奪ヲ除クハ刑法ノ原則ニ背イテ居ルカラ、其理由トシテ述ベラレ、又幸ヒ贊成ヲ得テ之ガ成立チマスナラバ十八條十九條ノ間ニ對照表通りニ挿入シテ、執行ノ手續ヲ挿入スルト云フ意見ガアリマスガ、全然本員ハ贊成ヲ表シマス、併シ本員一人贊成ヲスレバ即チ贊成者アルヲ以テ委員會ノ問題トナリマセウカラ、委員諸君ノ十分ナル御議論ガアルナレバ御議論ヲ伺ヒタイト存ジマス、其理由ハ唯今名村君ヨリ

概略盡サレマシタガ、聊カ其理由ニ附加ヘテ置キマスルガ、此公權剝奪ト云フコトハ最モ必要デアッテ、禁錮以上ノ刑ノ宣告ヲ受ケテ確定イタシタモノ、是ハ公權ヲ有ツコトハ當然出來ナカラウト思ヒマス、現行ノ刑法ニ於テ此公權剝奪ノ實施ノ上ニ付テ何カ不都合ガアツタカト云フコトヲ考ヘルニ、私ノ考ヘル所デハ之ヲ行ハレマシテモ不都合ハ無イト先ツ認メテ居リマス、ソレヨリ尙ホ進シテ前議會ニ本院ヲ通過シマシタ時ニ多少修正ヲ加ヘテ此公權剝奪ノ條ヲ存セラレマシタガ、是ガ先ツ適當デアラウト思ヒマス、今回ノ原案ニハ除カレマシタガ、少シク進ミ過ギハシマイカト云フ考ガゴザイマスル、併シ之ヲ除イテモ實施ノ上ニハ施行ノ細則トカ特別ノ法案トカ云フモノヲ調査ノ上、或ハ無イ所ニハ之ヲ補ヒ、有ル所ハ改正ヲシテ行ケバ實施ニ差支ナイト云フ御趣意モアリマセウガ、兎ニ角刑法ノ原則トシテ之ヲ存シテ置ク方ガ事實ノ上、頗ル便利デアラウト思ヒマスル、例ヘバ施行ノ細則ニ之ヲ規定スル所見タ所デ、施行細則ハ謂ハル施行ノ細則デアッテ、刑法ノ本條ニ明記シテアル事柄ヲ謂ハル施行スル其時ノ細則デアラカ、本條ニ之ヲ除イテ施行スベキ細則ニ舉ゲルト云フコトハ、少シク法理上、本末ヲ誤ラタ議論デアルマイカト思ヒマス、本條ガアルカラ其本條ヲ施行スル、施行ニ付テノ細則デアラカ細則ヲ設ケルナラバ、必ズ本條ガ無クチャナルマイト思フカラ施行細則ニ加ヘテ本條ヲ除クト云フコトハ少シクドウデアラウト云フ懸念ヲ有ッテ居ルデアリマス、ソレカラ此特別法、公權ニ關スル特別法ヲ他ノ特別法ニ依ッテ規定スルト云フコトニナリマスレバ、其外チヨット貴族院令ノ如キ、貴族院互選選舉法ノ如キ、或ハ衆議院議員選舉法ノ如キ、又叙位叙勳ニ關スル法律ノ如キ、其外百般ノ法律ノ中ニ於テ公權ニ關スル分ヲ悉ク調査シテ、或ハ今般ノ法律ガ勅令ヲ以テ施行ノ期限ガ定メラレマシタガ、其前ニ當期議會ニ悉ク之ヲ政府ガ提出セバナラヌト云フ煩ハアリマスマイカト云フ懸念ガ「ツゴザイマス、ソレカラ今「ツゴ外國ノ勳章ヲ受ケルトキニ勅許ヲ經ネバナラス、上奏裁可ヲ經テ勅許ニ依ッテ之ヲ佩ビテ居リマスル、若シ其者ガ禁錮以上ノ刑ノ宣告ヲ受ケテ確定シタトキニハ是非コレハ停メケレバナリマス、現行ノ規則ニ外國ノ勳章ト雖モサデ實際ドウスルカト云フト或ハ裁判所ニ於テ禁錮以上ノ刑ノ宣告ヲ受ケテ確定シタ者ガ有ツタトキニハ悉ク手續上、之ヲ司法省ニ通告スル、或ハ當局大臣ガ其事由ヲ具シテ上奏裁可ヲ經テ又之ヲ奪ハネバナリマス、餘ホド煩ハシイ手續ニナリハシマスマイカ、之ヲ刑法ニ掲ゲテ置ケバ禁錮以上ノ刑ニ付イテハ公權剝奪トシテ置ケバ其煩モアリマス、或ハ斯ノ如キコトハ大權ノ作用デアラカラ、少シク羈束ノ虞ガアルト云フコトモ一應アリマセウケレドモ、併シ此刑法案ハ貴衆兩院ヲ通過シテ、上奏裁可ヲ經テ國家ノ法律トナリマス故ニ、御裁可ヲ下サル、トキニ、ソレ等ノコトモ自ラ刑法ノ禁錮以上ニ當ルモノハ公權剝奪、外國ノ勳章ノ如キモノヲ忽チ之ヲ停メルト云フヤウナコトハ即チ御裁可ニナル譯デアリマセウカラ、一向大權ヲ羈束スルノ虞ハ無カラウト思ヒマス、其他細カニ考ヘレバ何カ關係スル所ノモノデゴザイマセウガ、先ヅ是ハ前ニ通過シタ通ノモノニシテ附加刑ノ中ニハ唯ダ監視ト云フコトハ取ッテ宜カラウト思ヒマスガ、公權剝奪、沒收ノ二ツハ附加刑トシテ、尙ホ執行ニ就イテハ先ニ通過シタ通り、條ヲ其儘ツクリ挿入スルノデ、十八條ト十九條ノ間ニ持ッテ行ッテ先ニ通過シタ對照表ニゴザイマス十九條、二十條、是ハ餘ホド適當ニ出來テ居ル、固ヨリ公權ヲ無期ニ剝奪スルノデナイ、有期ノ剝奪

ト無期ト兩方アリマシテ、對照表ノ十九條、二十條其儘、本案ノ十八條、十九條ノ間ニ挿入スレバ完全ナル法律ニナラウト思ヒマス、以上ノ理由ニ依ッテ先ヅ委員會ノ問題ニ供シテ、尙ホ諸君ノ御意見ヲ伺ッテ其上、果シテ本員ノ説ガ或ハ退歩イタシテ居ルトカ、社會ノ進歩ニ伴ハヌト云フコトデアレバ、イツ何時本員ハ又取消スコトモゴザイマスガ、兎ニ角議場ノ問題ニ供シテ諸君ノ御議論ヲ伺ッテ見タイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 名村君ヨリシテ刑法改正案中ノ公權剝奪ニ關スル規定ヲ固持シタイト云フ御意見ガ出マシテ、御贊成モアリマスル以上ハ、一應原案ニ於キマシテ此規定ヲ削ッテ理由ヲ申述ベデ御參考ニ供シタイト思ヒマス、公權剝奪ニ關スル規定ヲ此節ノ改正案カラ削リマシタノハ、一昨日御質問ノアリマシタ折ニ一通リ其趣意ヲ申述ベテ置キマシタガ、尙ホ少シク補ヒタイト思ヒマス、第一、之ヲ削リマシタ理由ハ先日モ申述ベマシタ通り、公權剝奪ニ關スル規定中ニアリマス事項ハ、其中ノ多數ハ天皇ノ大權ニ關スルコトデアッテ、之ヲ法律ヲ以テ決メルノハ適當デナイ、是ガ第一ノ理由デアリマス、假ニ大權ニ關スルコトヲ法律ヲ以テ定メルノハ差支ナイシテ、其結果如何ト云フコトヲ考ヘテ見マス、現行刑法ト前ノ刑法案トハ違フテ居リマシテ、現行刑法ニハ重罪ニ處セラレタ者ハ餘ホド公權ヲ剝奪サレル場合ガ多イデアリマス、併シ實際ノ取扱ハドウカト云フト、唯今御引例ニナリマシタ衆議院議員選舉法ヲ見マシテモ、剝奪公權者ト云フダケデハ満足ガ出來ナイ、現行刑法デ公權ヲ剝奪サレタ者ノ外ハ差支ナイカト云フニ決シテサウデハナイ、選舉權被選舉權ヲ制限シタ規定ノ中ニ「剝奪公權者」ノミナラズ、及停止公權者」ト云フコトヲ加ヘテ、尙ソレデモ不足デアラカラ「禁錮以上ノ刑ノ宣告ヲ受ケタルトキヨリ其ノ裁判確定スルニ至ル迄ノ者」ト云フコトガ加ヘテアリマス、其外各種ノ法律ヲ見マシテモ、現行刑法ノ剝奪公權者ダケノ制限ニナッテ居ルノハ殆ドアリマセヌ、皆其以上ノコトヲ規定シテアリマス、ソレハ茲ニ取調ベタモノガアリマスガ隨分澤山アリマス、例ヘバ禁錮ノ刑ニ處セラレタ者トカ、或ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタ者トカ、或ハ監視中ノ者トカ、或ハ刑事裁判所ノ裁判ニ付セラレタ者トカ、是等ノ種類ヲ數ヘテ見マスレバ餘ホド種類ガアルノデ、ソレハ總テ現行刑法ノ剝奪公權者ダケハ不足ト云フコトヲ表ハシテ居ルデアリマス、現行刑法デモ既ニ其通りデアリマスガ、前ノ改正案デ見マスルト公權剝奪ハ現行法ヨリハ、ズツ減ッテ居リマス、又現行刑法ノ如ク停止公權ト云フ制度モ無イデアリマス、又如何ナル罪デモ必ズ公權ヲ剝奪スルト云フノデナクシテ、斯ク斯クノ罪ヲ犯シタナラバ公權ヲ剝奪スルコトヲ得ト云フコトニナッテ居リマス、即チ剝奪スル、セヌハ裁判所ノ考ヘ次第ナデアリマス、假ニ裁判所デ公權ヲ剝奪スルモノトシテモ其場合ガ極メテ少ナイ、又剝奪シナイ場合ガ、澤山アル、斯ノ如キ規定ヲ存シテ置イテ、ソレデ他ノ法律ガ滯リナク運用ガ出來ルカト申スニ、決シテソレハ出來マセヌ、サウスルニハ現行刑法ヨリモ一層範圍ヲ廣メテ、資格ヲ失フ場合ヲ規定スル必要ガアラウト思ヒマス、前ノ案ノ公權剝奪ヲ復活サレマシテモ、實際他ノ法律ニ關係ナシニ行クト云フコトハ出來ナイデアリマスカラ、之ヲ復活シタ所ガ其目的ヲ達スルコトハ出來マス、即チ思ヒマス、若シ刑法ノ中カラ公權剝奪ノ規定ヲ削リ去ルトキハ之ヲ施行スルコトシテモ忽チ差支ヲ起ス、各種ノ法律ヲ改正シナケレバナラス、サウ云フコトハ出來ルモノデ無イト云フ御懸念ガ有ルヤウデゴザイマスガ、是ハ未定ノ事デ確ト申スコトハ出來マセヌガ、私ノ

考テハ其點ニ就イテハ極メテ完全ナル規定ノ設ケ方アラウト思ヒマス、之ヲ刑法施行法ニ規定メルハ適當ナイト云フ御意見モ出マシタガ、是ハ全ク一時ノ事デ、此刑法ガ施行サレ以上ハ、將來ノ規定ハ之ヲ本ニシテ作ルノデゴザイマスカラ一向差支ハ無い、然ラバ既往ノ法律ハ如何デアルカト申セバ、施行法ニ規定メテ置ケバ是モ一向差支ナイト思ヒマス、ソレハ假ニ斯ウ云フコトヲ考ヘテ居ルノデ、是ハ施行法ノ草案トシテ調査シタルアリマスガ「死刑、無期ノ懲役若クハ禁錮又ハ六年以上ノ有期ノ懲役若クハ禁錮ニ處セラレタル者ハ他ノ法律ノ適用ニ付テハ舊刑法ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ト看做ス」是ガ一箇條、其次ニ「前條ニ記載シタル者ハ他ノ法律ノ適用ニ付テハ公權ヲ剝奪セラレタルモノト看做ス」他ノ法律中舊刑法第三十一條ノ規定アル爲メ人ノ資格ニ關シ別段ノ規定ヲ設ケサリシ場合ニ付キ亦同シ唯此二條ヲ施行法ノ中ニ加ヘテ置キマスレバ、刑法ノ中ニ公權剝奪ノ規定ハ無クモ、今日行ハレテ居ル各種ノ法律ヲ改正シテ行カナケレバナラヌト云フ御懸念ニハ及ブマイト思ヒマス、ドウカ原案ノ通り御賛成ヲ願ヒタイ

○男爵尾崎三良君 私モ此公權剝奪ト云フコトハ殘シテ置キタイ、名村君ト同說デスガ、ドウモ今政府委員ノ御説明ヲ承テモ、ドウモモダ是デ宜イト云フ安心ガ出來兼ネマスガ、ソレニ就イテ一應政府委員ノ説明ヲ煩ハシタイノハ、此中ニ大權ノ發動ニ係ルモノガ多イ、之ヲ法律上檢束スルノハ宜シクナイト云フ御說ガアツタガ、マア位記勳章ナドト云フヤウナ御話ガアツタガ、然ル時ニハ此趣意ニ依ルト、サウ云フモノハ何所ノ規定ヲスルト云フ御積リデアルカ、別ニサウ云フ法律ヲ作ルト云フ御積リデアリマセウカ、何カ他ニソレヲ決メルモノヲ別ニ御作リニナルノデセウカ、ソコヲ一ツ承リタイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 大權ノ發動ニ關スル事項ニ就イテ何カ附則メイタモノ、必要ガアルナラバ、ソレハ勅令ヲ以テ定メラレノガ適當アラウト思ヒマス、其一例ヲ申シマスレバ、今日位記勳章ノ勳章ニ關シマスル手續、是モ矢張り命令ニ依ツテ、是レ是レノ場合ニハ勳章ヲ褫奪スルト云フコトガ極メラレテアリマスガ、ソレモ決シテ刑法ニ言フ所ノ剝奪公權ノ場合ノミデハナイノデアリマス、刑法カラ申シマスレバ、現行刑法ニハ公權剝奪者ハ位記勳章ヲ持ツコトガ出來ナイト云フコトニナツテ居リマスガ、實際ニ於テハ或ハ面目ヲ汚シタ者トカ、或ハ輕罪ノ刑ニ處セラレタ者トカ、公權剝奪者トナクテモ、勳章ヲ持ツコトハ出來ナイ、位記モ同様デアリマス、其手續ヲ定メマスノハ矢張り命令ヲ定メラレテ支ヘナカラウト思ヒマス、又位記デゴザイマスツカ、族稱——華族ト云フヤウナコトモ華族令ヲ定メラレテ居リマス、ア、云フ都合ヲ定メラレ、バ差支ナカラウト思ヒマス

○男爵尾崎三良君 此公權ト云フコトハ實ハ此刑法ガ出來テ初メテ世ノ人デ公權ト云フモノハ、コンナモノデアルト云フコトガ分タナデアリマス、ソレヲ全然此刑法カラ除クト云フト一向公權ト云フコトハ分ラナクナツテ仕舞ヒハセヌカト思フ、成ルホド以前ノコトヲ覺エテ居ル人ハコンナモノデアルト云フコトヲ覺エテ居リマセウカ、ソレハ段々消エテ無クナツテ仕舞フモノデアリマスカラ、ドウモ除クト云フコトハ穩當ナイト思フ、ソレカラ今ノ大權ノ發動ニ依ルモノヲ法律ヲ定メルノハ宜シクナイト、或ハ勅令等ヲ定メタガ宜カラウカト云フ說モアリマシタガ、成ルホド今日ハ此法律ノ外ニ一時ノ勅令カ何カ定メテ居ルモノモアルヤ

ウデゴザイマスガ、ドウモ斯ウ云フ權利ヲ剝奪スルト云フコトハ一體、勅令ヲ定メラレベキモノデ無イト私ハ思ウテ居ル、ドウモ勅令ト云フコトニナルト其時ノ即チ行政官ガヤルコトデアリマスカラ、無論 陛下ノ御裁可ヲ仰イテ極メルノデアリマスケレドモ、法律ホドノ確カナモノデナイカラ自然、是モ或ハ其時ノ權利者ノ愛憎ニ出アルト云フヤウナ嫌ヒガ無いデモナイト思フ、且又斯ウヤデ法律ヲ決メテ置キマスレバ、假令情實ニ流レ易クデモ法律ニ斯ウアルカラ致シ方無イト云フコトデ彼是レ其邊ニ一片不公平ノ嫌ヒガ無クナル利益ガアラウト思フ、免ニ角、今ノ御説明ダケデハドウモ安心ガ出來兼ネマスカラ、是ハ矢張り名村君ノ御説明ノ通り刑法ニ存シテ置クコトニ致シタイ、就イテハ大方ソレニ對シタル箇條ハソレ相應ノ御修正ニナルコト、考ヘマス

○菊池武夫君 私ハ矢張り原案ヲ贊成デス、或ハ其公權剝奪ノ結果ノ箇條ノ内ニ就イテ法律ヲ以テ定メラレベキモノモアリマセウシ、又勅令ヲ以テ定メラレバ相當ノモノモアリマセウ、一概ニ此公權剝奪ヲ置クト云フコトヲ勅令ヲ以テ定メラレト云フ政府委員ノ説明デハナカッタヤウニ考ヘマス、唯其結果ノ規定ニ就イテ、例ヘバ位記勳章トカ云フヤウナモノ如何ナル場合ニ褫奪スルトカ云フ種類ノコトハ、勅令ヲ以テ定メラレベキコトデアルト云フ趣旨ニ開キ取りマシタ、其他選舉權ノ有無ニ就イテノ規定ナドハ是ハ無論、法律ヲ以テ定メラレベキモノデアラウト思ヒマス、其事柄ニ依ツテ色々法律若クハ命令ヲ以テ定メラレベキモノガアルノデ、悉ク公權剝奪ヲ勅令ヲ以テ定メルト云フ趣旨デハ無カッタヤウニ思ヒマス、私ノ贊成スルノハ……原案ヲ贊成スルノハ大權論ト云フ方ヨリハ寧ろ實際ニ適用ガ甚少ナイト云フ方カラ之ヲ存スルノ値打ガ無いト云フ趣旨ニ依ルノデアリマス、此趣モ政府委員カラ詳細ニ説明セラレマシタカラ重ネテ委シク申上ゲル必要ハ無いヤウデアリマスガ、免ニ角其公權剝奪ト云フ書イテ置イテモ、ソレノミデ以テ其制裁ガ付イテ行クト云フ場合ハ誠ニ少ナイト、ソレデ其適用ノ無いモノヲ……殆ト適用ノ無いモノヲ茲ニ仰々シク附加刑デ御座候ト云ツテ規定スルト云フノハ誠ニ面白クナイト云フ方カラ私ナドハ原案ヲ贊成シテ居ル

○名村泰藏君 段々御説明モアリマスガ、私ノ公權剝奪ト云フコトヲ刑法ニ載セテ置イテ原則トスル、之ヲ基トシテ更ニ他ノ法律デハ公權剝奪ニ屬スルモノトカ、或ハ是ニハ公權剝奪ハ無いトカ云フコトハ此原則タル其刑法ノ公權剝奪ト云フコトニ基クベキコトデアラウト思フ、デ外ノ歐羅巴アタリノ法律……刑法ヲ見テモ即チ此公權剝奪ト云フコトハアル、モウ此箇條ガ少ナイカラ茲ニ置クノハ不必要デアルト云フ御說ハドウモ承諾ハ出來セヌ、ドウモ此箇條ハ原則トシテ茲ニ載セラレテ置クノガ相當デアリマスマイカト思ヒマスカラ、今復活ノ論ヲ出シタ譯デアリマス、ドウカサウ御承知ヲ願ヒタイ

○一本喜徳郎君 私ハ此問題ハ何レニ決シマシテモ大シタ違ヒハ無いト考ヘマスケレドモ原案ヲ贊成スルモノデアリマス、私ノ原案ヲ贊成スル趣意ハ詰リ斯ウ云フ種類ノモノニ對シテハ選舉權被選舉權其他公民タルノ資格等ヲ與ヘナイト云フ結果ニ於テハ此法律ヲ定メヤウト又其他ノ法令ヲ定メヤウト異ナル所ハ無い、何レノ法令デ之ヲ定メルノガ適當ノコトカ性質ニ適テ居ルカト云フ問題デアラウト考ヘル、ソレデ例ヘバ選舉權ノコトニ就イテ申シマスルト、ナゼ或ル種類ノモノニ選舉權ヲ與ヘルカ、又選舉權ヲ與ヘヌカト云フコトハ、詰リ帝國議會ナリ其他ノ機關ヲ組織シマスノハ如何ナル人ニ權利ヲ與ヘルカ

適當アルカト云フ見地カラ決メナケレバナラヌト思フ、ソレヲ選舉權ニ就キマシテハ選舉法ニ於テ色々資格ヲ定メテ居ル、其資格ヲ定メテ居ル理由ハ何クニアルカト云ヘバ、即チ斯ク斯クノ資格アル者ナケレバ選舉權ヲ與ヘヌ、ソレ等ノモノ、選舉ニ依ツテ出タ所ノ議員ハ適當ノ人ヲ得ルコトガ出來ナイカラアル、サウシマスレバ選舉權ヲ與ヘル與ヘヌト云フヤウナ問題ハ、詰リ如何ナルモノニ其權利ヲ與ヘルノガ選舉ト云フモノ、實效ヲ舉ゲルノニ適當アルカト云フコトヲ根據シテ規定ヲ設ケナケレバナラヌト思フ、其方面カラ規定ヲ設ケルモノトスレバ、今ノ選舉ニ關スル法規ノ中ニ規定スルノガ最モ適當アル、又官吏ニ就イテモ其通りアル、官吏ニハ如何ナルモノヲ以テ之ニ任免スルガ適當アルカト云フコトハ官吏制度ノ中ニ定メルノガ適當アル、要スルニ此問題ハ何レノ法令デ斯ノ如キ結果ヲ定メルノガ適當アルカト云フコトニ歸スルノデ、其點カラ論ズルト私ハ之ヲ法律トシテ定メルヨリハ選舉其他各種ノ法規ニ於キマシテハ、ソレノ目的ヲ達スル爲ニ如何ナルモノニハ資格ヲ與ヘル如何ナルモノニハ資格ヲ與ヘヌト云フコトヲ決メテ置ク方ガ適當アラウト信ジマスルガ故ニ、原案ヲ贊成イタシマス

○都筑賢八君 私ハドナタデモ宜シウゴザイマスガ、此修正案ノ御提案ヲ爲サレタ御方ニチヨット同ヒタイデスガ、御趣意ハ公權剝奪ノ制度ヲ茲ニ設ケテ、シカモ尙ホ法律ニ於テ……此刑法ニ於テ公權剝奪ヲ附加スベキ場合ヲ規定シテ御置キニナルノデアリマスガ、或ハ裁判官ニ公權剝奪スベキ場合ヲ宣告ニ於テ之ヲ申渡ス自由ノ權能ヲ裁判官ニ與ヘテ御置キニナルノデアリカ、二者何レノ制度ヲ御採用ニナルノデアリマセウカ、後段ノ制度ニシマス同ジ種類ノ罪ヲ犯シテモ、裁判官ノ見積リ如何ニ依ツテ此恩給扶助料ノ如キモ人ニ依ツテ剝奪セラル、結果ヲ來タスヤウナ不便ヲ感ジハセナイカ、ドナラニシテモ多少ノ不便ハアリマスケレドモ、ドウ云フ御考デアリマスガ、其所ヲハッキリ伺ヒタイ

○男爵岡内重俊君 私ガ名村君ノ修正ノ動議ニ贊成ヲ致シマシタノハ、第九條ノ「主刑トシ」ノ下ニ「公權剝奪」ノ四字ヲ挿入スル、而シテ本案ノ十八條、十九條ノ間ニ、前ニゴザイマシタ十九條、二十條ヲ入レ、バ完全ナルモノニナラウト思ヒマス、即チ十九條ニハ諸君ノ御手許ニアル通り「公權剝奪ハ左ノ效果ヲ生ス」「一」「二」「三」「四」「五」トアリマシテ之ニ悉ク説明ガアリマス、ソレカラ尙ホ二十條ノ期間ヲ定メタ場合、無期ニ剝奪スル場合、是モ亦完全ナル法文ニナツテ居リマス、此ニツサヘ挿入シマスレバ誠ニ完全ニ行ハレモト信ズルノデ贊成ノ意ヲ表シタデアリマス、是ダケノ考デス

○富井政章君 チヨット唯今岡内君ノ御述ベニナツタ點ニ就イテ大ニ不審ヲ生ジタノデアリマスガ、第二章中ニ今御述ベニナツタ二三ノ規定サヘ置ケバソレデ完備スルト云フ御説デアリマスガ、ソレハ到底ムツカシイコトデアラウト思ヒマス、公權剝奪ヲ科スル科セヌノ職權ヲ裁判官ニ與ヘルト云フコトハ、是ハ刑トシタ以上ハ到底出來ナイコトデアツテ、此刑法ノ中ニ公權剝奪ヲ附加スル場合ヲソレノ規定セバナラヌ事デアラウト思ヒマス、サウスレバ此所ニ公權剝奪ト云フモノヲ加ヘルコトニナレバ、此刑法案ト云フモノハ終ヒマデイデクル覺悟デアラナラヌト思フ、即チ此第二編以下ニ於テ多クノ場合ニ公權剝奪ヲ附加セバ權衡ヲ得ナイ、此刑ヲ刑法ニ置イタ以上ハ、ドウシテモ斯ウ云フ場合ヲ數多ク定メルコトニナラバ權衡ヲ得ナイト思フ、ソレデ私ハ原案贊成ノ方デアリマスガ、其理由ハ他ノ方カラ御述ベニナリマシタカラ最早述ベマセヌガ、唯今申上ゲタ點ニ、就イテハ

ドウシテモ、ソレダケノ覺悟ガ無クテハナラヌト思ヒマス、即チ此第二百六十五條マデノ中ニ多クノ場所ニ公權剝奪ヲ科スル場合ヲ規定セバナラヌト云フコトガ是非起ツテ來ナケレバナラヌ、サウスレバ或ハ此第二條、第三條ヲ列舉シタル條ニモ變更ヲ生ジテ來ルカモ知レヌ、大抵條ノ増減ハ生ジナイカトモ思ヒマスケレドモ、ドウモ其所マデモ響キガ行クカモ知レヌト私ハ思フノデアリマス、ソレハ此刑ガ果シテ必要デアレバ固ヨリ已ムヲ得ナイコトデ、唯機械的ノ仕事デアリマスルカラ差支ナイ譯デアリマスルケレドモ、兎ニ角此總則ノ第二章ダケヲイデクツテ二三箇條挿入スルト云フダケデハ濟ムマイト考ヘマス

○男爵岡内重俊君 唯今富井君カラ授ケラレタル殘ラズニ修正ヲ加ヘナケレバナラヌト云フ御論ガアリマシタガ、私ノ見ル所デハソレハ少シモ關係ハ無イト思ヒマス、九條ハ四字ヲ挿入シテ前ノ十九條ト二十條ヲ此法案ノ十八條ト十九條ノ間ニ挿入シマスレバ、凡ソ禁錮以上ノ刑ニ當ッタ者デアツテ其裁判ガ確定シマシタ場合ハ、裁判官ノ權能デ第十九條第二「法令ニ定メタル選舉ニ付キ選舉權及被選舉權ノ喪失」、「公務員タル資格ノ喪失」、「位記、勳章、年金、恩給及ヒ退職料ヲ有スル資格ノ喪失」、「外國ノ勳章ヲ佩用スルコトノ禁止」、「兵籍ニ入ル資格ノ喪失」先ツ是ガ大體デゴザイマスカラ、禁錮以上ノ刑ニ當ル即チ死刑ヨリ懲役、禁錮、此中ニ就イテ是ダケノモノヲ此所ニ揭ケテ置ケバ裁判官ノ權能デ本條ニ據ツテ適用シテ行ク上ニ少シモ差支アリマセヌ、禁錮以上ノ刑ガ此二十六條ニ規定シテアリマスカラ、其餘ニ就イテ悉ク裁判官ノ權能デ之ヲ適用シテ行ク譯ニナルカラ差支ナイト私ハ考ヘテ居リマスガ、尙ホ差支ヘル箇條ヲ摘發シテ御議論ガアリマスレバ、又私ノ説ノ非ナルコトヲ悟レバ何時デモ從ヒマスガ、先ツ差當リ是ガ適當アルト考ヘテ居リマス

○副委員長(村田保君) 如何デス、モウ御意見ガ無ケレバ討論ハ盡キタモノト見テ宜ウゴザイマスガ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○副委員長(村田保君) サウ致シマスレバモウ採決ニ付シマス、第九條ノ「沒收」ノ上ニ「公權剝奪」ト云フ字ヲ復活スルト云フ名村君ノ修正説ニ御贊成ノ御方ハドウ御手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 少數

○副委員長(村田保君) 少數デゴザイマス、原案ノ通り決シマシタ、此次ノ十條カラ致シマシテ二十一條マデノ間ニハ御意見ハゴザイマセヌカ、御意見ガ無ケレバ原案通り決シマシテ宜ウゴザイマスガ、……別ニ御意見モ無イヤウデゴザイマスカラ二十一條マデヲ原案ニ決シマシテ、第三章、二十二條カラ二十四條マデヲ問題ニ供シマス、……別ニ修正ノ御意見モゴザイマセヌカ、……ゴザイマセヌナラバ二十四條マデヲ原案ノ通り決シマス、第四章、刑ノ執行猶豫、第二十五條ヨリ第二十七條マデヲ問題ニ供シマス、……第二十七條マデ別ニ修正ノ御意見モゴザイマセヌカ、……御意見ガゴザイマセヌナラバ二十七條マデヲ原案ニ決シマス、第五章假出獄、第二十八條ヨリ三十條マデヲ問題ニ供シマス、……別ニ修正ノ御意見ガゴザイマセヌナラバ原案ニ決シマス、第六章時効、第三十一條ヨリ三十四條マデヲ問題ニ供シマス、……別ニ修正ノ御意見ガゴザイマセヌナラバ原案ニ決シマス、第七章犯罪ノ不成立及ヒ刑ノ減免、第三十五條ヨリ第四十二條マデヲ

問題ニ供シマス

○富井政章君 私ハ第三十六條カラ第三十八條マデ三箇條修正ヲ加ヘタイト思ヒマス、三十八條第二項ニ「情狀ニ因リ其刑ヲ減輕又ハ免除ス」トアリマス、同ジ文字ガ三十七條ノ一項ニモアリマス、三十八條ハ免除ハアリマセヌカ、矢張り「情狀ニ因リ其刑ヲ減輕ス」此「情狀ニ因リ其刑ヲ減輕又ハ免除」ト云フ言葉ハ二様ニ解セラルノデアリマス、而シテ多クノ人ハ原案ノ趣意ニ違フヲ探ルコトニナラウト思ヒマス、即チ情狀ニ因テ減輕カ免除カドチラカガ決マルノデアデ、ソレガ情狀ニ因テ定マルノデアル、ドチラカハセネバナラヌト斯ウ云フ解釋ヲ採ル人ガ多クアラウト思ヒマス、又實ニ無理モナイ解釋デアラウト思ヒマス、然ルニ原案ノ趣意ハ情狀ニ因テ此二ツノ中ノドチラカガ出來ルト云フデアデ、本刑ハ減輕モ免除モシナイノデアル、特別ノ情狀ガアツテ初メテ二ツノ中ノ一ツヲ爲シ得ルト云フ趣意ニ相違ナイ、先日奥山君デアリマシタカ政府委員ニ質問セラレマシタ所ガ、果シテサウ云フ御答デアツタ、サウシテ見レバ少シノ言葉ヲ各マズシテ誤解ノ生ジナイヤウニ明瞭ニ「減輕又ハ免除スルコトヲ得」ト書イタラ宜カラウト思ヒマス、是マデノ改正案ハ即チ其通ニナツテ居テ既ニ本院ヲ通過コトモアルノデアリマスカラ、又此案ニ於テモ第三十條ナドハ「情狀ニ因リ」云々假ニ出場ヲ許スコトヲ得」ト書イデアリマス、減輕ト免除ト並ンデ居ラヌ場合ハ實際間違フ生ズルコトモアリマスマイケレトモ、矢張りソレニシタ所ガ言葉ヲ揃ヘテ正シクシタ方ガ宜カラウト思ヒマス、減輕ト免除ト並ンデ居ル場合ハ唯今申シタヤウナ誤解ヲ生ズルコトニモナラウト思ヒマスカラ、是ハ少シモ實質ヲ變更スルノデアナイ、唯文章ヲ明瞭ニスル爲ニ此三箇條所ニ「ルコトヲ得」ト云フ五字ヲ追加イタシタイト思ヒマス、若シサウナレバ後ニ二三箇條所同ジヤウニ直サヌナラヌ所ガアリマスガ、ソレハ其場所ニ行デ發議スル積リデアリマス、ドウゾ是ハ少シモ實質ヲ變更スルノデアリマセヌ、唯文字ノ上ヲ明カニスルダケデアリマスカラ、諸君ニ於テ御賛成クダサラムコトヲ偏ニ希望イタシマス

○男爵尾崎三良君 富井サンニチヨット御尋シマスガ、「其刑ヲ減輕又ハ免除スルコトヲ得」トヤラウト云フノデスカ

○富井政章君 左様デス

○男爵尾崎三良君 同ジコトノヤウデスナ……

○富井政章君 今申上ゲタ通り、同ジコト、云フトドウ云フ御趣意デアリマスカ、減輕カ免除カドチラカハヤラヌナラヌ、ソレハ情狀ニ因テ違フト云フ御考デスカ、サウゲト云フト原案ノ趣意ハハナイノデアリマス、原案ノ趣意ハ本則トシテハ、ドチラモシナイノデアデ、特別ノ情狀ガアレバ、ドチラカガ出來ルト、斯ウ云フ趣意デアリマスカラ、ドウシテモ「スルコトヲ得」デナクテハ面白クナカラウト思ヒマス

○都筑馨二君 私ハ富井サンノ御説ニ賛成ヲ致シテ置キマス、別ニ理由ハ富井サンカラ仰シヤツタカラ申述ベマセヌ

○政府委員(倉富勇三郎君) 富井君ヨリ御説明ガアリマシタ通り原案ノ趣意ハ少シモ唯今御修正ノ意見ト異ナルコトハ無イノデアリマス、ソレデ是ガ絶對ニ富井君ノ御説ノヤウニ讀メナイカト云フト、私ハ一昨日モ申シタ通り此文字ノ通りテ讀メルト思ヒマス、其例證トシテ唯今修正ノ御意見モ出デ居リマスル三十八條ノ三項ヲ申述ベデ置キマシ

タ、唯僅ニ減輕又ハ免除ガ二ツニナツテ居ルカラ、ソコデ解釋ノ餘地ガアルヤウデアルケレドモ、是モ見方ニ依リマスレバ決シテ疑ヒハ無カラウト思ヒマス、餘リクドイヤウデアリマスカ、趣意ニ一 向差異ガ無イノデアリマスカラ、強ヒテ御修正ニナラヌデモ宜イト思ヒマス

○奥山政敬君 私モ矢張り是ハ修正案ニ賛成ヲ致スノデアリマスガ、今政府委員ノ御説明ニ依リマスルト、趣意ハ違ハヌト云フ御説明デアリマスガ、其趣意ガ違ハヌトシマスレバ是ハ明瞭ニシテ置ク方ガ宜イヤウデアリマス、又此文章ノ上カラ行キマシモ情狀ニ因リ其刑ヲ減輕免除スルコトヲ得、是ハ十分語ヲ成シテ居ラヌヤウニ思ヒマス、趣意モ變ラヌトシマスレバ人ガ疑フ懷カヌヤウニ其意味ヲ明ニスル方ガ適當ト思フ、矢張り「其刑ヲ減輕又ハ免除スルコトヲ得」ト書キマシテ、情狀ガアツテ減輕セヌナラヌ、又免除スルコトガ出來ルト云フコトヲ明ニ書イテ置ク方ガ誰ガ見テモ少シモ疑ヒ無クモウ何等ノ説明モ要ラヌト思ヒマス、斯ウアリマスルト矢張り疑ガアツテ説明ヲ聞クコトニナリマスカラ「得」ト云フコトヲ入レテ「スルコトヲ得」ト云フコトニナツテ居リマスレバ、何等ノ説明モ要ラヌ趣意ニモ背カヌエ、法律トシテハ成ルタケ裁判官ナドノ誤解ヲ懷カヌヤウニシテ置ク方ガ宜カラウト思ヒマスカラ賛成イタシテ置キマス

○男爵尾崎三良君 ドウモ少シ私ハ疑惑ヲ生ジテ居ルガ、政府委員カラ別ニ意味ガ變ラヌト云フ御説ガアリマシタガ、意味ガ變テ來ハセヌカト思ヒマス、防衛ノ程度ヲ超エタルモノヲ罰スルニ情狀ニ依テ減輕又ハ免除スルコト此原案ノ文デハ此ドウモ人ニ傷ツケル正當防衛ノ場合ニ及バナイト云フヤウナコトデアルガ、其防衛ノ程度ヲ超エタルハ罰スルガ、併シ是非輕クスルカ、又免ズルカト云フ意味デアルノカ、減輕又ハ免除スルコトヲ得ルト云フコトニナル程度ヲ超エヌ者ハ全ク他ノ者ト同ジヤウニ罰スルガ、併ナガラ情狀ニ因テハ之ヲ減輕スル、又ハ免除スルコトヲ得ルト云フ意味ニナリハセヌカト思ヒマス

○富井政章君 恰モ唯今、尾崎君ガ御解釋ニナツタヤウナ見解ガ生ズル虞ガアリマスカラ、ソレデ是デハドウシテモ不明瞭デアルト思フ、即チ今御述ベニナツタ意見ト原案ノ趣意トハ全ク違フノデアリマス、原案ノ趣意ハ減輕モ免除モシナイノガ當リ前デアル、此規定ニ依ッテ見マスルト特別ノ情狀ガアレバ、ドチラカ出來ルト云フコトヲ言ッテ居ル、ドチラカ必ズヤラヌナラヌ趣意デハ無イ

○男爵尾崎三良君 減輕又ハ免除スルカ、ドチラカニスル意味ニナル

○富井政章君 サウデナイ、サウ云フ見解ガ生ジ得ルカラドウシテモ此儘デハ不明瞭デアリマス

○奥山政敬君 ソレデハ隨意ニ罰シテモ宜イコトニナリマスガ……

○富井政章君 ソレガ當リ前デアリマス

○男爵尾崎三良君 サウ云フ意味デアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 左様デアリマス

○男爵尾崎三良君 ソレナラバ富井サンノ御説デナイト、サウ行カヌ

○菊池武夫君 此修正説モ意味ヲ變ヘルノデ無クシテ其意味ヲ明ニスル御趣意ノヤウデアリマス、サウシテ見マスルト即チ是デモ無論解セラル、唯三十八條ノ終ヒニ「但情狀ニ因リ其刑ヲ減輕ス」、是ハ疑モ無クサウ解セルト仰シヤル、ソレガ減輕ハカリデナク免除

ト云フ文字が加ハルカラサウ讀ムト云フノハ其邊ハ分ラヌト思ヒマス、文字ガ一ツ餘計ニ
ナツタカラ意味ガ變テ讀マナケレバナラヌト云フコトハ分ラヌ、私ハ矢張り是デ宜イト思ヒ
マス、モウ一ツハ是ハ明ニ此趣意デ以テ此案ノ如ク定マツテ居ルト云フ程デハ無カッタウ
デアリマスケレドモ、私ナドノ斯ウ云フ方ヘ賛成スル意味ニ於テハ從來ノ裁判所ニ於ケル
判決ノ沿革モアリマス、ト云フノハ其事ヲ免除スルコトヲ得トカ、輕減スルコトヲ得トカ
云フコトニシマスルト固ヨリ修正案ノ御説ノ方ミガ仰シヤル通りデアリマスケレドモ、實
際ノ適用ニナルト、セヌコトガ多イノデゴザイマス、シテモ宜イト云フ風ノ意味ニナツテ仕
舞テ情狀ヲ酌量シテ減輕シテ宜ササウナ場合デモ、ドチラカト云フトセヌ、「スルコトヲ
得」ト云フデアレバ、シナクテモ宜イト云フ風ナ解釋ニ自ラナツテ居ルモノト見エマシテ、
此適用ハ「得」ト書クガ爲ニ大變狄クナル傾ガ從來アルノデ、是ハ私ナドハ辯護士ヲ致
シテ居ルカラ或ハ辯護士論ヲ御取リニナルカモ知レマセヌガ、ドウモサウバカリデ無イヤウ
デアリマス、是ハ唯僅ニ同意意味デアリマスガ、「得」ト書イタ爲ニ裁判ノ結果ガサウナツテ
來ルト云フカラ、均シク意味ニ違ヒナイノデアルシ、スルカラ是ハ「免除ス」ト切ッテアル、サ
ウ云フ意味モ加ハッテ居ルモノト私ハ考ヘマス、私ナドハ矢張り其意味ヲ以テ賛成ラシテ
居リマス、ソコハ裁判所ニ於ケル實際ノ狀態モ一ツ御斟酌ヲ願ヒマス

○奥山政敬君 今菊池君カラ反對ノ何モアリマシタカラ、一言述べテ置キタウゴザイマ
ス、之ヲ「スルコトヲ得」ト云フコトヲ書クトシテモ、若シシナクテモ宜イトデアルカラ裁判所
デアリナイ、ト云フ是マデノ裁判ノ傾ガアルト云フコトヲ言ハレルノデスガ、私ハサウ思ヒマ
セヌノデス、決シテサウ云フコトハ裁判官ガ、無イデハ無イガ情狀ニ因リテ減輕又ハ免除
スルコトヲ得トアレバ、ソレダケノ程度ノモノト見レバ無論免除モシマス、輕減モシマス、
今菊池君ノ言ハレル如ク裁判官ニ感情ガアルトシマスレバ「減輕又ハ免除ス」ト書キマシ
テモ情狀ニ因リ或ハ情狀ガ無イト云フコトヲ見レバ無論ヤラヌノデスカラ、情狀ガアルト
之ヲ見タ以上ハ「得」トアツタ爲ニ決シテ取捨スルコトハ無カラウ、決メテアツタモヤラヌト
見ル、惡ルイ心ガアルト云フコトデ、情狀ガアツタモ情狀ト見ナイト云フコトノ考ヲ懷クコ
トモ出來ルノデスカラシテ、今菊池君モ言ハレルヤウナ御心配ハ毫末モ裁判所ニハ無イダ
ラウト思ヒマス、丁度今菊池君ガ言ハレマシタガ、辯護士論ト云フヤウニ考ヘラレテハ困
ルト云フコトヲ言ハレマシタガ、私ハ又反對ニ裁判官ヲ長クシテ居リマシタカラ、裁判官
論ダト云フ又御考ガアルカモ知レマセヌガ、サウデハ無イノデゴザイマス

○富井政章君 モウ趣意ニ付イテハ述べマセヌ、唯文章ヲ明カニスル爲デアリマスカラ、
反對論ハ無カラウト思フテ居リマシタガ、案外ニ有リテ反對論ガ出タノデアリマス、ケレド
モモウ事柄ハ込入ッテ居リマセヌカラ再ビ理由ハ述べマセヌ、唯菊池君ハチヨット一言言
ハレマシタ二十八條ハ少シ違ウデハ無イカト云フコトデアリマス、成ルホド二十八條ハ減
輕ダケアツテ免除ハ無イデアリマス、隨テ先刻申上ゲタヤウナ誤解ヲ生ズルコトハ無カ
ラウト思ヒマスケレドモ、矢張り「情狀ニ因リ」ト云ヘバ「減輕スルコトヲ得」ト云ウタ方ガ
世間普通ノ文例デアラウト思フ、又此案ニ於テモ二十條ナドハサウ云フ風ニ書イテアル
モノデスカラ、此案ノ文例モ一貫スルコトニナラウト考ヘルデアリマス、ソレカラ先キニ主
トシテ警戒的ノ規定ガアリマス、例ヘバ放火ノ豫備ヲ罰スルト云フヤウナ規定、百十
四條デアリマス、アスコナドハ「情狀ニ因リ其刑ヲ免除ス」ト云フト、何ダカ警戒的ノ規

定が大層、有意味ヲ示サウニ見エテ面白クナイノデ、罰スルゾ、是ダケノ處分ヲスルゾ、
而シテ情狀ガアレバ免除スルコトモアルト云フ位ニ、斯ウ云フ警戒的ノ規定ハ成ルベク寬
大主義ヲ現ハサナイ方ガ宜イノダラウト思ヒマス、マアサウ云フ理由モアリマスルカラ、序
デニ矢張り此所モ改メタ方ガ宜カラウト考ヘタマデノコトデアリマス

○兒玉淳一郎君 私ハ發言ヲ得テ置キタウゴザイマスガ、モウ時刻デゴザイマスカラ、御
飯ガ濟ンデカラドウデス

○副委員長(村田保君) マダ段々御意見ガゴザイマスヤウナ御方ガゴザイマスナラハ
茲デ中止シテ置キマセウ

○男爵岡内重俊君 モウ大抵、御論ガ盡キタヤウデアリマスカラ、是デ決メテハ……

○兒玉淳一郎君 少シ合點ガ行カヌコトガアルカラ、モウ少シ言ハシテ貰ヒタイ

○副委員長(村田保君) ソレデハ丁度、時ガ來マシタカラ是デ中止イタシテ午後一時
カラ更ニ開キマス

午後零時四分休憩

午後一時二分開會

○副委員長(村田保君) 午前ニ引續イテ委員會ヲ開キマス

○兒玉淳一郎君 此原案ノ贊否ヲ決スル爲ニ政府委員ノ御方ノ御説ヲチヨット聞ガ
ヌト困マルコトガアリマスカラ承リマスガ、三十六條ノ「防衛ノ程度ヲ超エタル行爲ハ」ト
アル、此法文ノ趣意ハ罰スルト云フノガ原則デスカ、罰セヌト云フノガ原則デスカ
○政府委員(倉富勇二郎君) 防衛ノ程度ヲ超エタル場合ハ罰スルト云フノガ原則デ
アリマスケレドモ、其中ノ情狀ニ因リ或ハ其刑ヲ輕減シ或ハ免除スルコトガアリマス、ソレ
デ結局、其處分ハ三通りニナラナケレバナリマセヌ

○兒玉淳一郎君 能ク分リマシタ、ソコデ私ハ贊否ヲ決スルコトヲ申シマス、私ハ此法
文デ宜イト思ウテ居ル、ナゼト云フト前項ニ何ト書イテアルカト云フニ自分又ハ人ノ權利
ヲ防衛スル爲ニ已ムヲ得ザル場合ニ出タ行爲ハ罰シナイ、已ムヲ得レバ罰セラレルノハ
決ッテ居ル、已ムヲ得ヌト罰セナイ、次ニ其程度ヲ超エタル行爲ハ罰スル、ケレドモ情
狀ニ因ッテ其刑ヲ輕減シ又ハ免除スルコト書イテアル、是ガ「スル」ト書イテアレバ減輕サレ
ヌコトモナレバ免除サレヌコトモナル「ス」ト書イテアレバ減輕モ受ケラレバ免除モ受ケ
ラレルコトニナル、故ニ之ヲ「得」ト云フコトニシタナラバ、却ッテ「得」ト云フコトヲ御書キナ
サレタ方々ノ御趣意ガ實カヌト思フ、故ニ私ハ原案ニ御同意ヲ申スノデアル

○一木喜徳郎君 是ハ誠ニ簡單ナ書キ方ノ問題デアリマスカラ、私ハ意見ハ述べヌ積
リデアリマシタガ、段々諸君ノ御説ガ出、或ハ原案ノ書キ方デ、減輕又ハ免除ヲ必ズシナ
ケレバナラヌト云フヤウナ意味ニ解スルノハ無理ナ解釋デアル、サウ云フ解釋ハ出ヤウ答ガ
無イト云フヤウナ御意見モ出タヤウデアリマスカラ、一言述べタイト思ヒマス、私ハ實ハ此
書キ方ハ十分ハ申サレヌト思フ、是デカツ／＼分リハスルカ知ラヌケレドモ、理窟カラ言ッ
タラ無論、尾崎君ノヤウナ御解釋ニナルノガ正シクハナイカト思フ、ナゼカト申スト「情
狀ニ因リ」ト云フ中ニハ情狀ノ重イ者モ輕イ者モ悉ク含シテ居ル、其情狀ノ輕キ者
ハ其罪ヲ輕減又ハ免除スト書イテアレバ固ヨリ疑ハナイノデアリマスケレドモ、唯「情狀ニ

因リ「ダケテハ重イ者モ輕イ者モ總テ含シテ居ルカラ、重イトキニハ減輕ダケニ止メル、輕イ者ハ免除スルト云フヤウニ解釋スルノガ相當ノ解釋デアラウト思フ、三十八條ノ場合ハ他ニ解釋ノ仕様が無イカラ先ヅ已ムヲ得ズ減輕スルコトヲ得ト解釋スルノデアリマスケレドモ、文字ノ上デハ矢張り不十分デハナイカト思フ、ソレダカラ富井君ノ御意見ノ通りニ修正スル方ガ宜カラウト考ヘル、又菊池君ハ「免除スルコトヲ得」ト書イテハ裁判官ガ之ヲ適用スル時分、大ニ手心ガ違ッテ來ルダラウト云フコトヲ氣遣ハレマシタノデアリマスガ、何レノ書キ方ニシテモ趣意ハ一ツデアルト云フコトハ既ニ一般ニ認メラレテ居リマス以上ハ、若シ其書キ方ガ違フガ爲ニ適用ノ仕方ガ違フモノト裁判官ガ解釋スレバ是ハ即チ誤解デアル、詰リ菊池君ハ裁判官ノ誤解ヲ希望シ又誤解ヲ利用シヤウト云フヤウニ聞エテ甚タ不穩當デアラウト考ヘル、ダカラ彼レは富井君ノ御修正案ガ御尤デアラウト思フ、唯今「免除スルコトヲ得」トシテハ却ッテ希望ト反對ノ結果ニナルト云フ御説モアリマシタケレドモ、兒玉君ノ御意見ハ少シ解シ兼ネル、決シテサウ云フコトニハナラヌト思ヒマス

○兒玉淳一郎君 ナルナル……

○男爵尾崎三良君 採決採決

○副委員長(村田保君) 他ニ御意見ガゴザイマセヌケレバ採決イタシマス、富井君カラ三十六條、三十七條、三十八條ノ但書ノ情狀ニ因リ其刑ヲ減輕ス「ト云フノヲ、アスコソスルコトヲ得」ト云フ修正ガ出テ、段々御賛成ガゴザイマス、之ニ御賛成ノ御方ハドウ御手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 多數

○副委員長(村田保君) 多數デゴザイマス、他ニハ前ニ修正ノ御意見ハゴザイマセヌデスカ、ゴザイマセヌナラ四十二條マデ、他ハ原案通り決シマス、第八章未遂罪、第四十三條カラ第四十四條マデ

○富井政章君 私ハ第四十三條ニ少シ實質ノ變更ニナル修正ヲ加ヘタイト思ヒマス、私ハ今回ガ始メテデアリマセヌ、數年來此刑法改正ニハ大賛成デアリマシテ、今回モ實ニ此案ノ通過ヲ熱心ニ希望スルノデアリマス、ソレ故ニ成ルベク實質ノ變更ニナル修正意見ハ提出シナイ考デアリマスケレドモ、此條ニ關シテハ如何ニモ是デハ宜シクナイト信ズル點ガアリマスカラ、據ナク修正意見ヲ提出スル譯デアリマス、別ニ一ノ自分ノ信ズル學說ヲ通サウトカ、サウ云フコトデハナイノデ、此案ノ趣意ト一致シナイ……此案コロコシナイ此四十三條ノ中ニモ矛盾ガアジテ本文ハ但書ト一致シテ居マセヌ、私ノ希望ハ四十三條ノ本文ニ其刑ヲ減輕ス「トアルノヲ」減輕スルコトヲ得「ト改メタイノデアリマス、是マデノ改正案ニハイツモサウナデ居ッタノデアリマス、サウシテ一度本院ヲ通過シタコトモアルノデアリマスガ、今回始メテ斯ノ如クニ「減輕ス」ト改マッタノデアリマス、是マデ「減輕スルコトヲ得」トナッテ居ッタノハ、現行法ニ對シテ殊ニ至當ナ改正デアルト、斯ウ信ジテ大ニ賛成ヲ表シテ居ッタノデアリマス、即チ是マデ諸國ガ經驗シタ結果、學者モ此改正ノ必要ヲ唱ヘ立法ノ趨勢モ段々サウ云フ風ニナッテ來タノデアリマスカラ、ドウカ未遂罪ニ付イテハ、「減輕スルコトヲ得」トシテ少シ緩トリノ付クヤウニナリタイト思フノデアリマス、其譯ハ長クハ申シマセヌ、諸君御承知ノ通り未遂罪ニハ種々ノ有様がアリマシテ決シテ著手シテ直グ捕マヘラレタト云フ場合ハカリデナイノデアリマス、十分ニ種々手段ヲ盡シテ唯

ダ結果ガ豫期シタダケノ全部ヲ生ジナンドト云フ場合モ含ムノデアリマス、即チ放火罪ニ付イテ言ヘバ家ヲ九分通りマデ焼イタ、併シマダ家ノ形ガ殘タト云フ場合ハ未遂罪ニシカナラヌ、人ヲ殺サウト思ウテ十分ニ手段ヲ盡シタ、九分通りマデハ目的ヲ達シタケレドモ、マダ息ヲ繋イデ居ルト云フ場合モ殺人ノ未遂ニシカナラヌ、サウ云フ場合ハ隨分情狀ノ重イコト既遂罪ニ異ナルコトハナイコトガ多クアリマス、ソレカラ害ヲ受ケムスル人ノ身分、地位ト云フ關係ヨリシテ情ノ重イ場合モアル、例ヘバ外國ノ皇太子トカ皇族トカニ危害ヲ加ヘムトシタ場合ナドハ甚ダ情ガ重イト思フノデアリマス、彼ノ大津事件ノ如キハ其一例デアラウト思ヒマス、「減輕スルコトヲ得」トサヘシテ置ケバ、云フ事件ガ起ツデモ、緊急勅令ヲ出サウトカ、或ハ刑法ニ「皇太子」ト書イテアルノヲ、ソレハ日本ノ皇太子カバリデナイ、外國ノ皇太子モ含ムノデアルト云フヤウナ無理ナ解釋ヲシヤウトシナクテモ十分ニ伸縮ガ付クノデアリマス、ソレデ折角今日刑法ノ改正ヲ御企デニナッダノデアレバ……斯ノ如キ著シイ改良ニ於テハソレハ内外共ニ見テ當然ト認ムル所ノ改正ハドウカシテ斷行スルコトニナリタイト思ヒマス、殊ニ此條ノ中ノ但書ト平仄ガ合ハナイト云フコトハ最も見苦シイコトデアルト思ヒマス、但書ニ「其刑ヲ減輕又ハ免除ス」ト云フコトガアルノデアリマス、未遂犯ト中止犯トガ此點ニ於テハ同一ノ處分ニナッテ居リマス、如何ニモ此規定ハ惡ク變タノデ、其ノ變タ理由ヲ十分ニ發見スルコトガ出來ナイノデアリマスカラ、私ハ本案ニハ徹頭徹尾大賛成デアルニモ拘ラズ此點ダケハ已ムヲ得ズ修正シタイト思フノデアリマス、ドウ諸君ニ於テモ御賛成アラムコトヲ希望イタシマス

○男爵尾崎三良君 富井君ニハ「其刑ヲ減輕スルコトヲ得」ト斯ウ改メヤウト云フノデアリマスガ、但書ハ此儘ニシテ置カウト云フノデアリマスガ

○富井政章君 ハイ、此儘ニシテ置カウト思ヒマス、私一己ノ理想ヲ言ヘバ是デハ不十分デアルノデアリマスケレドモ、ノッビキナラヌト思フ修正ダケヲ提出シタノデアリマス

○男爵尾崎三良君 私モ其說ニハ賛成イタシマセウ、ドウモ斯ノ如クシテ置クト是非ドレ位非重イコトガアッデモ輕減シナケレバナラヌト云フヤウナ意味ニナッテ甚ダ今度ノ刑法改正ノ、廣クシテ裁判官ノ意思ニ任セルト云フ主義ニ適ッテ來ルダラウト思ヒマス、是ハ富井君ノ說ニ賛成イタシマス

○政府委員(平沼騏一郎君) 唯今富井君サシヨリ第四十三條ノ修正ノ御意見ガ出マシテゴザイマスカラ、之ニ付キマシテ一應辯明ヲ致シテ置キタイノデアリマス、富井君サシヨリ仰セラレマシタル通り前ノ草案ニ於キマシテハ「其刑ヲ減輕スルコトヲ得」ト斯ウ云フコトニ相成ッテ居リマシタノヲ今回「其刑ヲ減輕ス」ト斯様ニ改メマシタノデアリマス、其理由ニ付キマシテハ前回他ノ政府委員ヨリ述べマシタ通り、次第ゴザイマスガ、尙ホ一言補足シテ置キタイト考ヘルノデアリマス、成ルホド唯今富井君サシヨリ仰セラレマシタル通り前草案ニ於キマシテ「其刑ヲ減輕スルコトヲ得」ト致シマシタニ付キマシテハ有力ナル理由ノアツタコト、信ジテ居リマス、又唯今富井君サシヨリ御述べタナリマシタ所ノ理由モ極メテ有力ナル理由デゴザイマシテ、其點ニ付キマシテハ、政府ニ於キマシテ十分ニ考慮ヲ盡シマシタノデアリマス、然ルニ種々審議イタシマシタ結果、ソレニモ拘リマセズ本草案ノ第四十三條ノ如キ規定ヲ置クニ至リマシタノデアリマス、ソレハ富井君サシヨリ仰セラレマシタル通り結局犯罪ノ情狀ノ方ニ重キヲ置カナケレバナリマセヌ、言換ヘテ見レバ意思ノ方面ニ

重キヲ置カケレバナラヌト云フコトハ、是ハ十分御同意ヲ致スノデアリマスガ、併ナガラ
之ト同時ニ又犯罪ニ因リマシタ所ノ結果ノ方面ニモ亦考ヘナケレバナラヌト考ヘルノデア
リマス、例ヘハ人ヲ殺シタト、成ルホド其生命ヲ絶ツニ至リマシタ場合モ、又行爲ハ盡シ
テ未ダ其生命ヲ絶タヌト云フ場合モ、或ハ犯人ノ意思ノ状態ニ於テ變リハナイカモ知
レマセヌガ、併ナガラ外觀ニ現ハレマシタ結果ニ於キマシテハ、非常ニ其間ニ相違ガアル
ノデアリマス、一方ニ於テハ生命ヲ絶タレテ死シタ、又一方ニ於テハ殺人ノ要件ニナル
所ノ生命ヲ絶ツト云フマデニ未ダ到來シテ居ラナイノデアリマス、外觀上ノ結果ニ於テ斯ノ
如キ差異ガアルノデアリマシテ、サウシテ此犯罪ノ要件ハ其結果ト云フモノニ重キヲ又置イ
テ居ルト云フコトハ各條ノ規定ニ之ヲ要件トシテ居ル所カラ考ヘマシテ明カデアルト思
フノデアリマス、現ニ第四十三條ノ次ノ 第四十四條ノ如キ「未遂罪ヲ罰スル場合ハ各
本條ニ於テ之ヲ定ム」トアル、若シ意思ノ方面ノミニ重キヲ置キマシタナラバ、總テノ未遂
罪ハ總テ之ヲ罰シナケレバナラヌト云フ結果ニナルカモ知レナイ、詰リ是等ノ理由ヨリ致シ
マシテ、必ズ意思ノ方面ノミカラ觀察ヲ下シテ刑ヲ盛ルノモ穩當デナカラウ、矢張り實際ニ
生ジマシタ所ノ結果ト云フモノヲ見テ刑ヲ定メナケレバナラヌ、斯ウ云フ考カラ致シマシ
テ、前草案ニアリマシタ規定ヲ覆スニ至リマシタノデアリマス、殊ニ現行ノ刑法ニ於キマシ
テハ、必ズ一等又ハ二等ヲ減ズルト云フコトニナリテ居ルノデアリマス、是ハ詰リ唯今私ガ
申シマシタ理由ニ基イテ居ルト信ジテ居リマス、デ此規定ヲ前草案ノ如ク變更スル必要
ガアルカ、此點ニ就イテハ慎重ナル審議ヲ遂ゲマシタノデアリマス、故ニ唯今申シマシタ理
由ニ依リテ現行ノ規定ノ規定ニスルノガ穩當デアリ、又中庸ヲ得テ規定デアルト云フ趣
意ニ依リマシテ、本草案ヲ起シタノデアリマス、デ遺憾ナガラ唯今ノ富井サシノ御修正ニ
ハ政府ハ御同意ガ出來兼ネマスノデアリマス、一言辯明ヲ致シテ置キマス

○副委員長(村田保君) 他ニ御發議ガ無ケレバ……

○都筑警士六君 是ハ大分専門家ノ御議論デアリマシテ、ソレニ反對スルノハ如何ニモ
心苦シウゴザイマスケレドモ、何分此通過ヲ……刑法ノ通過ヲ熱心希望イタシマス上カ
ラ、此點原案ニ改正ヲ加ヘマスノハ如何デゴザイマセウカト懸念イタシマス、其懸念ヲ一
言申シテ置キタイ、修正案提出者ノ御考ヘニ據リマスルト、誰ガ見テモ不都合デアルト云
フ程ニ御解釋ニナリテ居ルカノ如クニ感ジマスガ、抑、此前ノ議會ニ提出ニナリマシタ所ノ
案ニハ、唯今修正案提出者ノ御考ノ通りノ案ガ出テ、而シテ是ガ世間ニ於テ大變ヤカマ
シカッタ爲ニ、現行法ノ方ニ近ゾイテ戻ッテ來タモノト私ハ心得テ居リマス、從ッテ之ヲ
改メマスルト、又世間ノヤカマシイ議論ヲ起スコトヲ覺悟シテ置カケレバナラヌコトヲ信
ジマス、成ルホド結果ニ於テハ隨分、既遂ニ同ジキ結果ヲ生ズル未遂犯モアリマセウ、サリナ
ガラ全然同ジデアルト云フコトハ、ドウシテモ言ヘナイ、未遂ト云フモノナラバ未タ目的ヲ
遂ゲテ居ナイノデアリマスカラ、平均ノ場合ニ於テハ其結果ニ大ナル差ガアルト思フ、先
刻例ニ承リマシタヤウナ家ノ九分通り焼ケタヤウナ場合ニハ、裁判官ハ之ヲ既遂ト見テ
論ズルデアラウト思ヒマス、殺人罪ノ方ハ如何ニ九死一生デモ死シタト死ナヌトハ非
常ナ差デアラ、其被害ハ恐ロシイ差異ガアルノデアリマス、兎ニ角平均ノ場合ニ於テハ
未遂ト既遂トノ間ニハ其結果ノ程度ニ於テ大ナル差ガアルノハ明カデアリカラ、其差ニ應
ジテ罰ヲ盛ルノガ刑法全體ヲ通ジテノ原則デアルト思ヒマス、若シ意思ノミヲ以テ論ズル

ナラバ、刑法全體ハ一箇條デ宜イ答デアルガ、程度如何ニ依リテ強盜竊盜ノ間ノ社會
ヲ案ス程度如何ニ依リテ、其強盜竊盜ノ間ニ刑ノ區別ヲ設ケルノハ、詰リ其社會ヲ案ス
程度如何ニ基イテ居ルト思ヒマス、デ旁ノ意思ノミナラズ他ヲ顧ミテヤラレタノハ已ムヲ得
ヌコト、思フ、又修正案ノ如クニナリマスルト、現行法ニ比ベテ却ッテ重クナルコトナリハ
セヌカト思フ、現行法デハ一等又ハ二等ヲ減ラセト云フコトニナリテ居ル、今度此座ニ出
テ居ル修正案ノ如ク「輕減スルコトヲ得」トナリマスレバ、原則トシテハ罰スル、既遂ト同ジ
ク未遂モ罰スルト云フコトニナリマスルト、現行法ニ比シテ大分重キヲ加ヘルコトナリハ
シマセヌカ、旁ノ世間ノ議論ヲ惹起ス、世間ノ議論ヲ惹起シテモ、ソレガ爲ニ刑法ノ通
過ヲ危クセヌヤウナ起シ方ナラバ、毀譽褒貶ノ如キハ顧ル所デアリマセヌガ、奈何セム此
刑法ノ通過ヲ熱心希望イタシマス上カラ、成ルベクサウ云フ議論ヲ起サヌコトヲ希望イタ
シマス、且ツ其ドウセ今度出マシタ刑法デモデス、隨分ソレハ不十分ナ點ガ澤山アラウト
思フノデス、併ナガラ現行法ニ比スレバ餘ホド進歩シテ居ル、且又物ヲ改正スル、法律ヲ
改正シマスニハ、漸ヲ追ウテ行クト云フコトハ已ムヲ得ヌコトデ、一度ニ總テノ不十分ナ
所ヲ十分改正スルト云フコトハ出來マセヌカラ、一方デハ少シハ不十分ト見ル所ガアッ
テモ、一方デハ却ッテソレヲ長所ト見ルヤウナコトガアルカモ知レマセヌ、デ餘リ一時ニ奇麗
ニ掃除スルコトハ、ムヅカシイト思ヒマス、又先刻モチヨット申シマシタガ、獨リ程度ノ差ニ
隨ジテ刑ヲ設ケルノハ、普通ノ刑ヲ盛ル公道心トデモ言ヒマセウカ、立法者ノ公道心ニ對
シテソレガ穩當デアルノミナラズ幾分カ犯罪ヲ思止マル獎勵ニモナルニ相違ナイ、旁ノ原案
ノ通過ヲ希望イタシマス或ハ是デ十分デナイカモ知レヌガ、寧ロ之ヲイデクッテ大ナル通過
ニ一大障礙ヲ惹起スヨリハ寧ロ此儘デ理論ハ不十分デモ我慢シテ通過ス方ガ私ハ宜カラ
ウト思ヒマスノデ、此刑法ノ通過ヲ熱心希望スルノ餘、議論ノ如何ニ拘ラズ原案ヲ贊
成イタシマス、又原案ト雖モ十分ニ辯護スベキ議論ハ通過テ居ルト思ヒマス

○副委員長(村田保君) 別ニ御發言ガゴザイマセヌナラ採決ヲ致シマス、富井君カラ
シテ四十三條ノ「犯罪ノ實行ニ著手シ之ヲ遂ケサル者ハ其刑ヲ減輕ス」ト云フヲ「減
輕スルコトヲ得」トスル修正ガ出テ居リマス、之ニ御贊成ガアリマス之ニ御同意ノ御方ハ
御手ヲ御舉ゲ下サイ

○副委員長(村田保君) 半數ニナリマスネ、半數ニナルト云フト私が裁決シナケレバナ
リマセヌガ、私ハ富井君ニ贊成イタシテ「スルコトヲ得」ト云フコトニ致シマス、他ニ御修正
ノ何ハゴザイマセヌデスカ、……第九章併合罪、第四十五條カラ五十五條マデヲ問題ニ
供シマス、四十五條カラ致シテ五十五條マデハ修正ノ御意見ハゴザイマセヌデスカ、……
ゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第十章累犯、五十六條カラ致シテ五十九條マデ問題
ニ供シマス

○名村泰藏君 ヒドイ熱心デアルト云フ譯デハゴザイマセヌケレドモ、コノ累犯ト云フコ
トニ付テ殊更ニ再犯ヲ累犯ト名ヲ變ヘルダケノ必要ハアルマイト私ハ思ヒマス、唯ニ犯
以上四犯モヤル罪人モアルダラウ、ソレデアルカラ累犯ト云フ名ヲ下シタノデアルト云フ此
間政府委員カラノ何モゴザイマシタガ、是マデ再犯ト言フテ居レバ能ク分テモ居リ致シマ
スルカラシテ、殊更ニ「累犯」ト云フ名ヲ變ヘテ置クト云フ必要ハ私ハアリマスマイト思ヒ

マスカラ「累犯」ヲ直シテ元ノ通り「再犯」ト云フコトニ直シタイ何デゴザイマスカラ「累犯」ヲ「再犯」ニ直スコトノ動議ヲ提出イタシマス、ドウゾ御同意クダサレバ私ノ望ミヲ達スル譯デアリマスカラ、ドウカ御賛成ヲ願ヒマス

○男爵尾崎三良君 「再犯」ニ賛成

○政府委員(平沼騏一郎君) 唯文字ノ變ルゲデハゴザイマスケレドモ、矢張り此再犯三犯以上マデノ規定ガアリマスルンデゴザイマスカラ、矢張り「累犯」ノ方ガ名前ガ適當ノヤウニ考ヘマス、ソレダケチヨット申上ゲテ置キマス

○副委員長(村田保君) 他ニ御發議ガ無ケレバ採決イタシマス、名村君カラ致シテ「累犯」ヲ「再犯」ト直スト云フ御説ガ出テ居リマシテ之ニ賛成ガアリマス、賛成ノ御方ハドウゾ御手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 少數

○副委員長(村田保君) 少數デゴザイマス、他ニ御發言ガゴザイマセヌナラバ五十九條マデ原案ニ決シマス、第十一章共犯、第六十條カラ六十五條マデ問題ニ供シマス……別ニ修正ノ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第十二章六十六條カラ第十三章七十二條マデ問題ニ供シマス……第十二章十三章中ニ修正ノ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、原案ニ決シマシテ第二編ニ移リマス、第二編第一章、皇室ニ對スル罪、第七十三條カラ第七十六條マデ問題ニ供シマス

○男爵岡田重俊君 チヨット立案ノ定義デケラ伺ヒマスガ、七十四條ノ「神宮又ハ皇陵」皇陵ノ中ニハ皇族ノ墓モ含シテ居ルカト云フコトデアリマスガ、尙ホ定義ヲ定メテ報告シヤウト云フコトデアリマシタガ、是ハドウ云フコトニナッテ居リマスガ、是マデ解釋ガ極デ居リマスカ念ノ爲ニ……

○政府委員(平沼騏一郎君) 前回「皇陵」ノ文字ニ付キマシテ御質問ガアリマシテ、其後取調ベマシテゴザイマス、御陵ト云フ文字ニナリマスルト御歴代ノ御方並ニ三后ノ御陵ハ這入リマスコトニ相成ルサウデアリマスルガ、此「皇陵」ト云フ文字ハ現行法立案ノ當時ヨリイタシマシテ御歴代ノ天皇ノ御陵ト云フ意味ニ解シ來ッテ居マスル、詰リ皇陵ト申シマスルト御陵ト云フ文字ヨリ意味ガ狹ク相成リマスルコトニナリマス

○男爵岡田重俊君 皇族ノ御陵ハ無論含シテ居ナイノデスナ

○政府委員(平沼騏一郎君) 皇族ノハ含シテ居リマセヌ

○奥山政敬君 チヨット政府委員ニ皇陵ノコトノ説明ニ付キ御尋ネ致シタイ、今ノ御説明ハ諸陵寮ニ御照會ノ上、御調ニナッテデアリマセウガ、私ガ諸陵寮ノ方ニ行ッテ聞イタノトハ少シ話ガ違フヤウニアリマスカラ、私ノ承ッテ所デハ此皇陵ト云フノガ御歴代ハ固ヨリ、ソレカラ三后、ソレカラ太上天皇即チ光格天皇ノ御父上ニ當ル御方モ近キ例ヲ申シマスルト矢張り皇陵ト云フコトニ當ル、其他ハモウ無イ、ダカラ天皇、三后、ソレカラ太上天皇又贈太上天皇ニ在ラセラレタ御方マデハ含ムコトニナッテ居ルト云フコトヲ聞キマシタ、少シソレト違ッテ居リマスガ、チヨット御尋ネ致シマス

○政府委員(平沼騏一郎君) 唯今諸陵寮デ「御陵」ト云フ文字ハ用井ラレテ居リマスルサウニアリマスガ、唯今奥山サンノ仰セラレタノハ先刻私ガ申シマシタ御陵ノ方ノ意味デハアリマスマイカ、サウ自分ハ承ッテ居リマス、

○奥山政敬君 私ハ皇陵ト聞キマシタケレドモ向フデハ或ハサウ云フ風ニ取ッタカモ知レマセヌ

(速記中止)

○副委員長(村田保君) ソレデハ第二編ノ第一章ダケハ保留シテ置キマシテ、ドウカ政府委員ノ方デ此大マデニ御調ベニナッテ御答辯ヲ願ヒマス、保留イタシテ置キマス、ソレデハ第二章内亂ニ關スル罪、第七十七條カラ第八十條マデ……第二章中ニハ別ニ御意見ハゴザイマセヌデスガ……ゴザイマセヌナラ原案ニ決シマシテ、第二章ニ移リマス、第三章外患ニ關スル罪、第八十一條カラ第八十九條マデ……

○副委員長(村田保君) 第三章中ニ別ニ御發議ハゴザイマセヌデスガ……ゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第四章ニ移リマス、國交ニ關スル罪、第九十條カラ致シテ第九十四條マデ……

○兒玉淳一郎君 チヨット私ハ伺ヒタイノデゴザイマスガ、此第四章ヲ御設ケニナッテ御趣意ハ私モ能ク合點ガ行ッテ居リマス、合點シテ居リマスガ、一ツ此事ニ就イテ疑ガアル、外デハナイガ此間質問モ致シテ置キマシタコトモアリマスガ、是ハ餘所ノ國ニ斯ウ云フ事ガ皆有ルデハナイイラシイ御話デ、或ル國ニハ有ル、無イ國モアルト云フコトニナッテ居ッテ、日本デ之ヲ決メルト、若シモ向フニ斯ウ云フ法ノ無イ國カラデモ向フノ使カ何カ來タトキニ、不慮ノ事ガアッタトキニ、外國ノ政府ノ請求ヲ待ッテ其罪ヲ論ズド云フノデ、罰シテ吳レト云フテ請求スレバ罰スルノデアルガ、扱ッテ無イ國デ、コッチカラ請求シタトキニ、私ノ國ニハサウ云フ法律ハゴザイマセヌカラ出來マセヌト言ハレルト、損シナケレバナラヌ又損得問題デアアル、斯ウ云フ事ト云フモノハ德義ヲ守ルノデ、向フハドウデモ宜イ、コッチハ君子國デアアル、斯ウ云フ譯デアラウガ、是等ハ相互條約ミタヤウナモノデ、雙方ノ國ノ契約ニ依ッテヤルベキモノト思フ、損シテマデモ、コッチハ君子國ニナルニハ及バヌ、サウ云フ事ガ能ク決ッテ居ラヌト、日本デハカリ決メルノハ得策デアアルマイカト思フ、御事情ハ能ク分ッテ居ルガ、ソコヲ一應承ッテ置カヌト贊否ヲ決スルコトハ出來ヌガ、ドウ云フモノデセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノ御問ノ趣意ハ先日モ申述ベマシタヤウナ次第デゴザイマス、此事ハ此改正案デハ少シモ相互ノ條件ト云フコトヲ規定シテ居リマセヌカラシテ、假令外國ニハ日本ニ對シテ斯ノ如キ特例ガ無クモ、日本デケハ此規定ニ依ッテヤラウト云フノガ此原案ノ趣意デアリマス、ソレデアリマスカラ特別ノ範圍モ極ク狹ク、又刑ノ程度モ普通ノ刑ニ僅カ上ボセタト云フ位デ、極ク些細ノ事デアリマス、此規定ガ無クトモ通常ノ刑ハ無論アルノデアリマス、例ヘバ暴行ガアレバ傷害トカ何トカ云フコトガ無論アリマスカラ……唯通常ノ人ニ對スルヨリモ聊カ特別ノ規定ヲ設ケタト云フニ過ギマセヌノデアリマスカラ、日本デハ此第四章ノ特別ノ規定ニ依ッテ罰スルガ外國デハ罰セヌ、日本デケガ損ガアルト云フヤウニ、大シタ差デアリマセヌ、唯特別ノ意ヲ表ハス爲ニ特別ノ規定ヲ設ケタト云フダケノコトデアリマス、ソレデ之ヲ相互ノ條件ト致シマスレバ又大體ノ組織モ違ヒ範圍モ廣クシ幅モ廣クシ刑モ重クスルコトニナルデアラウト思ヒマス、ソレ等ニナリマスルト云フト此規定ハ餘ホド此第四章全體ニ影響ヲ及ボスコトニナリマスカラ原案ノ趣意デハモウ今ノ御説ノ損得ト云フコトハ一向構ハナイ、眼中ニ置イテ居ナイ積リデ

アリマス

○兒玉淳一郎君 ソコテソレハ宜ウ分ッテ居ル、御趣意ハ分ッテ居リマスガ、サウ云フコトヲ設ケタ爲ニ又先キ先キ日本ノ國憲ヲ枉ゲタト云フ騷動ヲ起サレタリ、之ヲイロシナ苦情ノ種ニサレテ隨分政府ノ損アハナイカ、ソコテ私ハ餘ホド心配スル、此コトニ就テハ決シテ私ハ異議ヲ云フデモ何デモアリマセヌガ、其邊ノコトハ宜クコッテ腹ヲ締メテ掛ラヌト隨分困難ナ法律ト私ハ思フ、ソコデケガ私ハ懸念ニ堪ヘナイ、御趣意ハ能ク分ッテ居リマス、露西亞ノ皇太子ノコトモ能ク分ッテ居ル、苦情モ何モ言ハヌノデスガ、ソコデケガ心配ニ堪ヘナイ、ソコデケ申シテ、ソレカラ贊否ヲ決スル積リデアリマスガ、ソレダケノ御決心ナラ宜シウゴザイマス

○副委員長(村田保君) 他ニモウ御發議ガ無ケレバ採決イタシマセウ、第九十條ヨリ第九十四條マデ原案ニ決シマス、第五章ニ移リマス、公務ノ執行ヲ妨害スル罪、九十五條カラ九十七條マデ……

○男爵尾崎三良君 此公務員ト云フハ官員モ或ハ市ノ名譽……公吏トカ云フモノモ籠ッテ居ルデセウナ

○政府委員(倉富勇二郎君) 是ハ隨分廣イ名稱ニナッテ居リマス、其大略ノコトハ第七條ニ定義ヲ與ヘテ居リマス

○副委員長(村田保君) 第九十五條カラ九十七條マデ別ニ御發議ハゴザイマセヌカ、……ゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第六章逃走ノ罪、九十八條カラ第一百二條マデ、……第六章ハ別ニ修正ノ御意見ハゴザイマセヌカ、……ソレデハ原案ニ決シマス、第七章犯人藏匿及ヒ證據湮滅ノ罪、第一百四條カラ第一百六條、……別ニ意見ガ無ケレバ原案ニ決シマス、原案ニ決シマシテ第八章騷擾ノ罪、第一百七條カラ第一百八條マデ問題ニ供シマス

○名村泰藏君 騷擾ノ罪ハ別ニ意見ハゴザイマセヌ

○副委員長(村田保君) 別ニ御意見ガ無ケレバ原案ニ決シマス、原案ニ決シマシテ第九章ニ移リマス、放火及ヒ失火ノ罪、第一百九條ヨリ致シテ第一百十九條マデ……

○富井政章君 第一百四條ニ就イテ少シモ實質ノ變更デハナイ先刻議決ニナリマシタ第三十六條第三十八條ノ修正ノ當然ノ結果トシテ「其刑ヲ免除スルコトヲ得」ト改メタイト思ヒマス、是ハモウ自然ノ結果デアリマシテ、殆ト問題トナルベキコトデ無カラウト思ヒマス

○男爵尾崎三良君 賛成

○副委員長(村田保君) 別ニ反對ノ御意見ガ無ケレバ富井君ノ修正ノ通り決シマス

○一木喜徳郎君 異議ナシ

○副委員長(村田保君) ソレデハ第一百十四條ノ但書ノ「情狀ニ因リ其刑ヲ免除ス」ト云フヲ「免除スルコトヲ得」ト決シマス、他ニモウ御意見ハゴザイマセヌデスカ、……他ニ御意見ガゴザイマセヌナラ他ハ原案ニ決シマス、第十章洪水及ヒ水利ニ關スル罪、第二百二十條カラ致シテ第二百二十四條、……別ニ修正ノ御意見ハゴザイマセヌカ、……ゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第十一章ニ移リマス、往來ヲ妨害スル罪、第二百二十五條カラ致シテ第二百二十條マデ、……別ニ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第十二章住居ヲ

侵ス罪、第二百三十一條カラ致シテ第二百三十三條マデ……

○一木喜徳郎君 第二百三十二條ノ第二項モ前ノ皇室ニ對スル罪……前ノ第七十四條ノ第二項ト同シ問題ガアリマスカラ是モ矢張り未決ニシテ置イテ貰ヒタイト思ヒマス

○副委員長(村田保君) 矢張り自然留保スルコトニナリマス、第二百三十二條第二項ハ此前ト同シヤウニ留保ヲ致スト云フコトニナリマス、他ニ修正ノ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第十三章秘密ヲ侵ス罪、第二百三十四條カラ致シテ第二百三十六條マデ、……別ニ修正ノ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第十四章阿片煙ニ關スル罪、第二百三十七條カラ第二百四十二條マデ、……別ニ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第十五章飲料水ニ關スル罪、第二百四十三條カラ第四十八條マデ、……是モ別ニ御意見ガゴザイマセヌナラ原案ニ決シマシテ、第十六章、第二百四十九條カラ第二百五十四條マデ問題ニ供シマス、別ニ修正ノ御意見ハゴザイマセヌカ、……別ニゴザイマセヌナラ原案ニ決シマス、第十七章、文書偽造ノ罪、第二百五十五條カラ第二百六十二條マデ……

○名村泰藏君 今ノハ十六章デスカ、十七章デスカ

○副委員長(村田保君) 十七章デス

○名村泰藏君 十七章ニテヨッテ質問シタイ事ガアリマシタ

○副委員長(村田保君) ソレデハドウウ……

○名村泰藏君 百五十三條ノ「貨幣、紙幣又ハ銀行券」此「銀行券」ト云フモノハドウ云フ銀行ヲ言フカ、ドシナモノヲ指シテ言フカ、銀行券ト云フタラ銀行カラ出ス所ノ種々ノナニガ皆「券」ト云フカ、此所デ「銀行券」ト云フノハ如何ナルモノヲ指シテ「券」ト申シマスルカ、一應伺ッテ置キマス

○政府委員(倉富勇二郎君) 此銀行券ノコトニ就キマシテハ一昨日御質問ニ依ッテ一應申述ベテ置キマシタガ、此百四十九條、此所ニ始メテ「銀行券」ト云フ文字ガアリマス、此銀行券ハドウデアアルカト言ヘバ「通用」ト云フ文字ヲ冠ッテ銀行券デアリマスルカラシテ、唯普通ノ銀行ガチヨット何か書附ヲ出シタト云フモノヲ指シテ銀行券ト云フ趣意デハ無イノデ、通用ノ銀行券デアリマシテ、此百四十九條ノ二項以下ニ「銀行券」トアリマスモノハ總テ百四十九條一項ノ「銀行券」ヲ受ケタモノデアリマスルカラ、今日デ申シマスナラバ日本銀行ノ兌換銀行券ト云フモノヲ指シテ、此法案ニ於テハ銀行券ト稱ヘルノデアリマス、其御積リデアウカ……

○名村泰藏君 日本銀行ノ兌換券ト云フモノハ紙幣ト同様ナモノデアリマセウナ、チヨット……

○政府委員(倉富勇二郎君) 其效用ニ至ッテハ紙幣ト殆ト同様ト思ヒマスルケレドモ、性質ハ直チニ之ヲ指シテ紙幣ト云フ譯ニハ參ルマイト思ヒマス、ソレデ特ニ「銀行券」ト云フ文字ヲ掲ゲテ置イタ次第デゴザイマス

○名村泰藏君 モウ一ツ御尋シマスガ、サウスレバ紙幣ノ如キモノデハ無イ、銀行カラ發行スル所ノ紙幣デハ無イデスカ

○政府委員(倉富勇二郎君) 紙幣トハ違ヒマスと思ヒマス

○名村泰藏君 サウ云フモノデアリマスルナラバ、此銀行券ト云フモノハ、矢張り銀行

カラ發スル所ノ紙幣ト云々方此百五十三條ニ於テハ廣イモノデアッテ、當然ナモノデアリハシナイカト私ハ考ヘルデアリマスガ、是ガ銀行紙幣デハナイト云フ意味デアリマスナラバ、百五十三條ノ所ノ「銀行券」ト云フコトハ除クカ、或ハ「銀行紙幣」ト云フコトニ改正シタ方宜クハアリマセヌカト心配シテ居リマシタガ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 尙ホ一言イタシマスガ、「銀行券」ト云フ文字ハ百五十三條ノミデハゴザイマセヌ、百四十九條以下總テドノ箇條ニモアルデアリマス、ソレデ唯今銀行紙幣ト云フ御説モアリマシタケレドモ、今日ノ實際ニ於キマシテハ銀行紙幣ト云フモノハ無イト私ハ思ウテ居リマス

○名村泰藏君 此日本銀行カラ發スル所ノ兌換券ト云フモノハ即チ紙幣デハナイ、兌換券デアルト云フガ、實際ハ紙幣デラウト私ハ考ヘマス、ドウカ悉シク……

○男爵尾崎三良君 是ハドウ云フ意味デスカ、廣ク這入ルノデゴザイマスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) 單純ニ銀行券ト云フ文字デケテ解釋フ下シマスレバ或ハモウ少シ廣イ意味ニナルカモ知レマセヌカ、度々繰返シテ申上ケマス通り通用ノ性質ヲ持ツテ居ル銀行券デアリマスカラ、「銀行券」ト云フ文字ニ拘ラズ矢張り極ク限定セラレタ銀行券、即チ今日ノ兌換券ニ相當スルモノデアルノデス、其他銀行カラ出シマスル證券ノ中デモ有價證券ニ入ルベキモノガ他ニアルト思ヒマスガ、ソレハ別ニ第十八章ノ中ニ規定シデアリマス、コチラデ申シマスル所ノ銀行券ハ今日ノ兌換券ヨリ外ニ無イデアリマス

○名村泰藏君 サウスレバ此間モチヨツトナカ御質問ガアリマシタヤウデシタガ、此第一銀行デ朝鮮ニ發行シテ居マスナ、第一銀行ガ發シテ居ル、ア、云フモノハ之ニ這入ラヌ積リデアリマスガ

○政府委員(平沼騏一郎君) 唯今仰セニナリマシタ第一銀行ノ銀行券ハ是ニハ這入リマセヌ、デアレハ別ニ法律ガゴザイマシテ、外國ニ於テノ流通スル銀行券、ソレニ罰則ガゴザイマシテ其内ヘ這入ル積リデアリマス、アレハ内地デハ通用イタシマセヌカラ此内ニハ入レマセヌ

○副委員長(村田保君) 修正ノ御意見デモ名村君カラ出マスガ

○名村泰藏君 出マスル答デスカ、券ノ字ガ極リマセヌカラ出ス譯ニハイキマセヌ

○都筑馨六君 ドウデゴザイマスガ、モウ二時半近クナリマシタガ、此位デ止メテ置イタラ……出ルモノナラバ此次……

○男爵尾崎三良君 モウ十分ホド御辛抱ハドウデス

○副委員長(村田保君) モウ十分ダケ御辛抱ヲ願ヒマス、他ニ御修正ノ御提出ガ無ケレバ原案ニ決シマス

○男爵岡内重俊君 銀行券ニハ大分議論ガアルヤウダガ何カ施行細則デモ説明スルモノヲ出シマスガ

○政府委員(倉富勇三郎君) 之ニ就テノ説明ハ致シマセヌ積リデアリマス、既ニ現行ノ法律ニ於キマシテモ他ノ政府委員ヨリ御答ヲシマシタ通り「流通セシムル目的ヲ以テ外國ニ於テノ流通スル金銀貨、紙幣、銀行券」、此銀行券ト云フノハ先刻御引例ニナリマシタ第一銀行ノ銀行券ヲ意味シテ居ルノデ、是デ立派ニ今日ノ法律トシテ解釋ガ付イテ居リマスカラシテ、通用ノ銀行券ト云ヘバ是デ當然分ル積リデアリマス

○副委員長(村田保君) 別ニ修正ノ御意見モ無イヤウデスカ原案ニ決シマス、第十七章、文書偽造ノ罪、第五百五十五條カラ第六百六十二條マデ問題ニ供シマス

○一木喜徳郎君 チョット是ハ政府委員ニ御相談デゴザイマスガ、今度公式令ガ出マシテ詔書勅書其他勅旨ヲ載セテアル文書ノ形式ガ定マツタノデスカ、ソレニ關聯シテ何カ修正ヲ要スルヤウナ廉ハゴザイマセヌカ

○政府委員(倉富勇三郎君) チョット公式令ト云フモノハ見マシタケレドモ、十分ニマダ研究ヲ盡ス違ガアリマセヌデシタガ、何カ御心付デモアリマセウカ

○一木喜徳郎君 是デ解釋ガ出來ヌコトハゴザイマスミト思ヒマスガ、公式令デハ詔書ト勅書ト分ケテアリマスルノデ、殊ニ此勅書ノ方ハ一般臣民ニ向ッテ宣讀ヲシナイ、特ニ或ル者ニ對シテ交付セララル、ヤウナモノヲ勅書トシテアルヤウニ記憶シテ居リマスガ、或ハ詔書勅書ト云フ文字ヲ茲ニ現ハシテ重モナルモノダケヲ掲ゲテ置イタ方ガ公式令ノ規定ト鈞合ヲ得ハセヌカト云フダケノ氣付デゴザイマス、解釋ハ是デ出來ナイコトハナイガ……

○都筑馨六君 私モ一ツ伺ヒタイデスカ、法律ダノ勅令ノ原書ハ其他ノ文書ニ這入ル積リデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此百五十五條ニ規定シテ居リマスルヤウナ形式ヲ具ヘテ原本ヲ作リマシタナラバ矢張り本條ノ中ニ這入リマセウト思ヒマス、例ヘハ御璽國璽若クハ御名ヲ使用シテト云フヤウナ條件マデ、スツカリ具備スルヤウニ致シマシタナラバ……

○一木喜徳郎君 尙ホ再考イタシテ見マスルト詔書勅書以外ニ法律勅令ノ原本ナドト云フヤウナ物モアルヤウデゴザイマスガ、是ハ矢張り原案ノ通りテ差支ナイヤウデゴザイマスガ、先刻ノ提議トマデハ參リマセヌガ、先刻申シマシタ意見ハ取消シマス

○副委員長(村田保君) 他ニ御修正ノ意見ハゴザイマセヌカ、……無ケレバ原案ニ決シマス、第十八章、有價證券偽造ノ罪、第六百六十二條カラ第六百六十四條……御修正ノ意見モ無イト認メマス、原案ニ決シマス、第十九章、印章偽造ノ罪、第六百六十五條カラ第六百六十九條マデ、……別ニ御意見ガゴザンセヌケレバ原案ニ決シマス、第二十章、偽證ノ罪、第七百七十一條ヨリ第七百七十二條マデ、……別ニ御意見ガ無イヤウデゴザイマスカラ原案ニ決シマス、第二十一章、誣告ノ罪、第七百七十三條、第七百七十四條、……第二十一章ハ別ニ御意見ガゴザイマセヌケレバ原案ニ決シマス、……モウ丁度二時半ニナリマシタカラ今日ハ是デ散會イタシマス、此次ハ如何デスカ、明日ハ御差支ガアルヤウナコトニ先刻カラ承リマシタガ、ソレデハ來ル十二日ノ午前十時カラ開コトニ致シマス、今日ハ是デ散會

午後二時三十分散會

出席者左ノ如シ

副委員長 村田 保君

委員

子爵酒井 忠亮君

男爵尾崎 三良君

男爵岡内 重俊君

名村 泰藏君

波多野敬直君

都筑 馨六君

奥山 政敬君

富井 政章君

一木喜徳郎君

菊池 武夫君 兒玉淳一郎君

國務大臣

司法大臣 松田 正久君

政府委員

法制局長官 岡野敬次郎君

檢事 倉富勇三郎君

司法省參事官 谷野 格君

司法次官 河村讓三郎君

司法省民刑局長 平沼騏一郎君

貴族院刑法改正案特別委員會議事速記錄第二號正誤

頁段行	誤	正
一四下二九	委員長	政府委員
一六上三	前章	全章

明治四十年二月八日印刷

明治四十年二月九日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局